

平成26年度 佐賀県くらしの実感調査結果の概要

平成26年11月
佐賀県統括本部政策監グループ

目 次

I .調査の目的等

II .調査の概要

III .調査結果

第1章 くらしの満足度・期待度

第2章 くらしの各分野に対する実感

第3章 くらしの各分野・県政に対する意見・提案

I .調査の目的等

調査の目的

- ・ 県の施策全般について、県民の皆さんの暮らしの中での実感を把握し、今後の県政運営に反映させるため

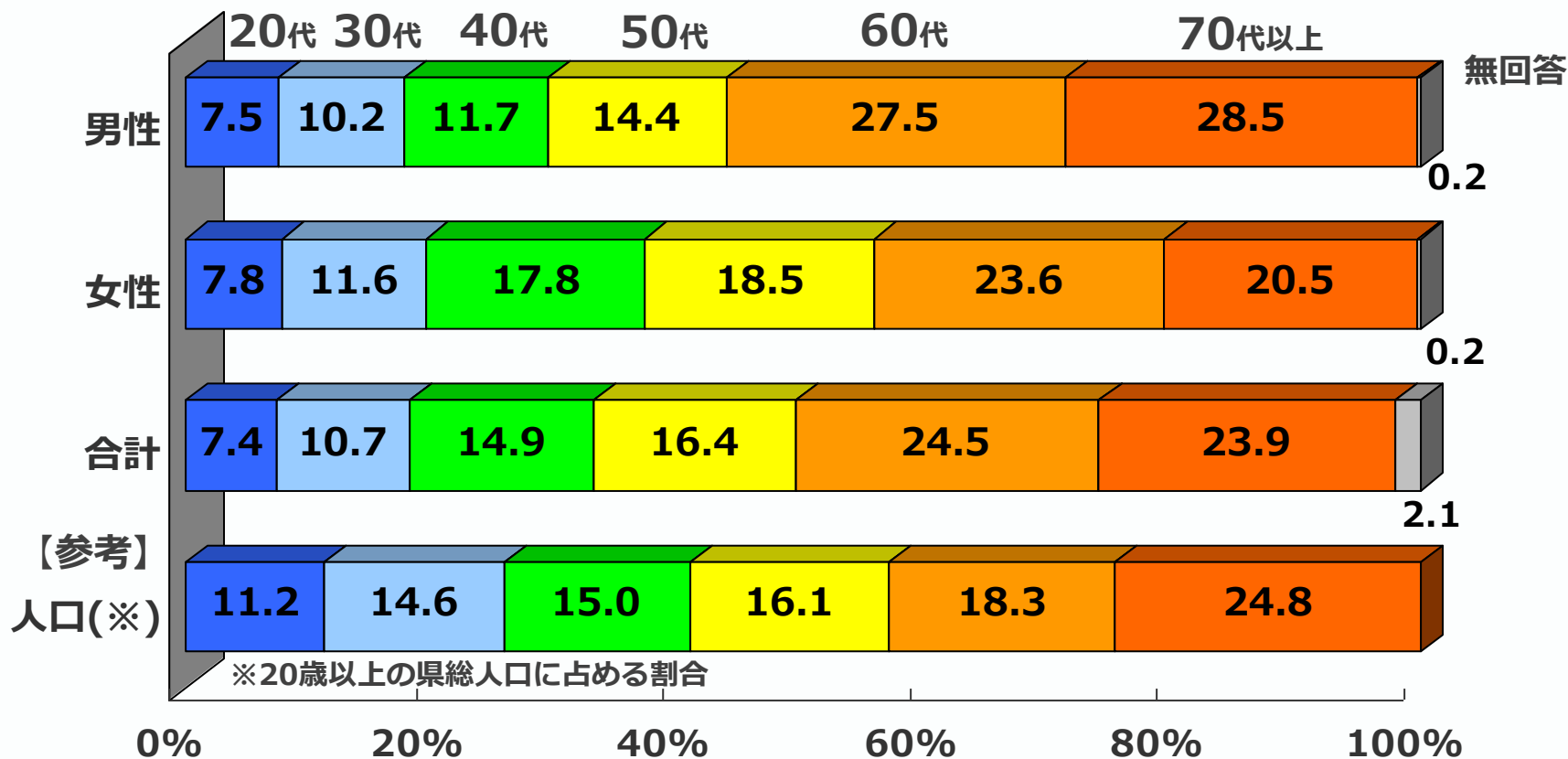
調査項目

- ① 暮らしの満足度・期待度
- ② 暮らしの各分野に対する実感
- ③ 県政に対する意見・提案

Ⅱ.調査の概要

- 調査対象：20歳以上の男女3,000人を無作為抽出
(回答数1,497人、回答率49.9%)
- 調査方法：郵送調査法
- 調査期間：平成26年7月4日（金）～7月18日（金）

回答者の年代別内訳



回答者居住地別分布

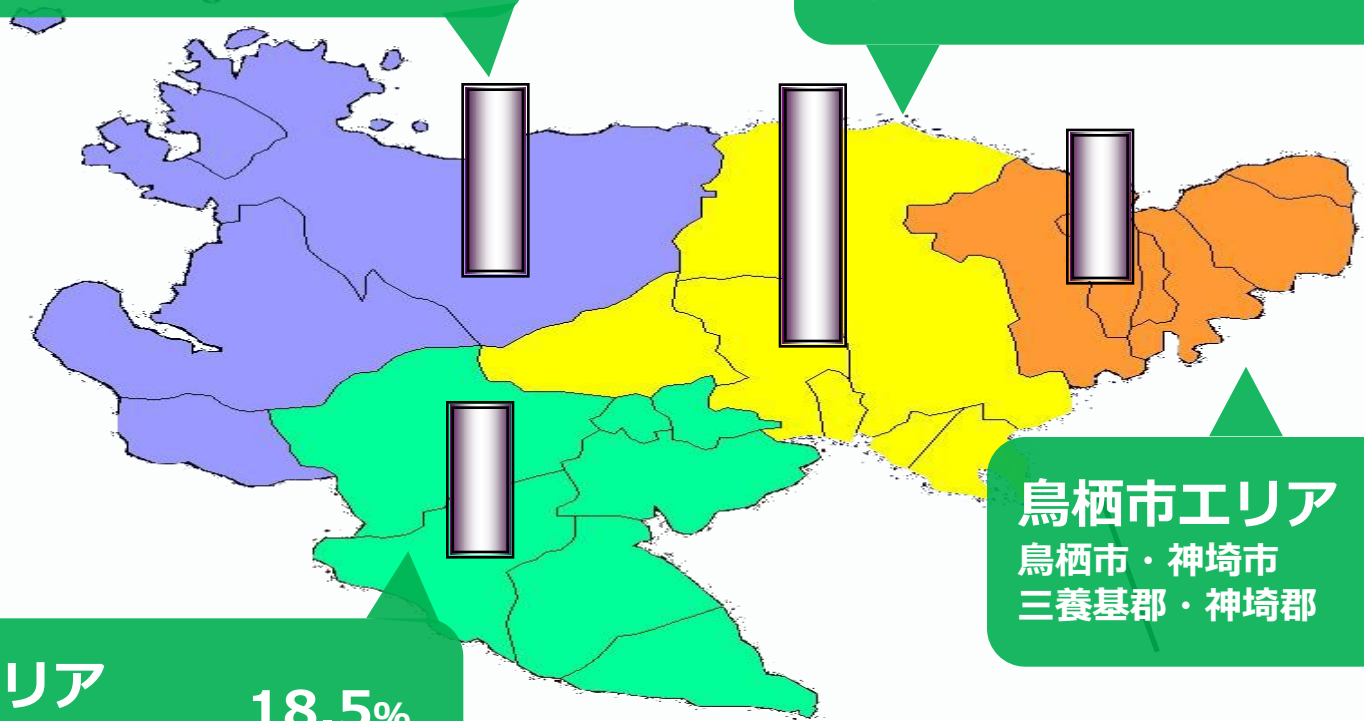
唐津市エリア 23.2%
唐津市・伊万里市
東松浦郡・西松浦郡 (24.6%)

佐賀市エリア 36.1%
佐賀市・多久市
小城市 (35.9%)

鳥栖市エリア 19.7%
鳥栖市・神埼市
三養基郡・神埼郡 (20.5%)

武雄市エリア 18.5%
武雄市・鹿島市・嬉野市
杵島郡・藤津郡 (19.0%)

※ () は、20歳以上の人口比 (H26年4月現在 佐賀県推計人口)



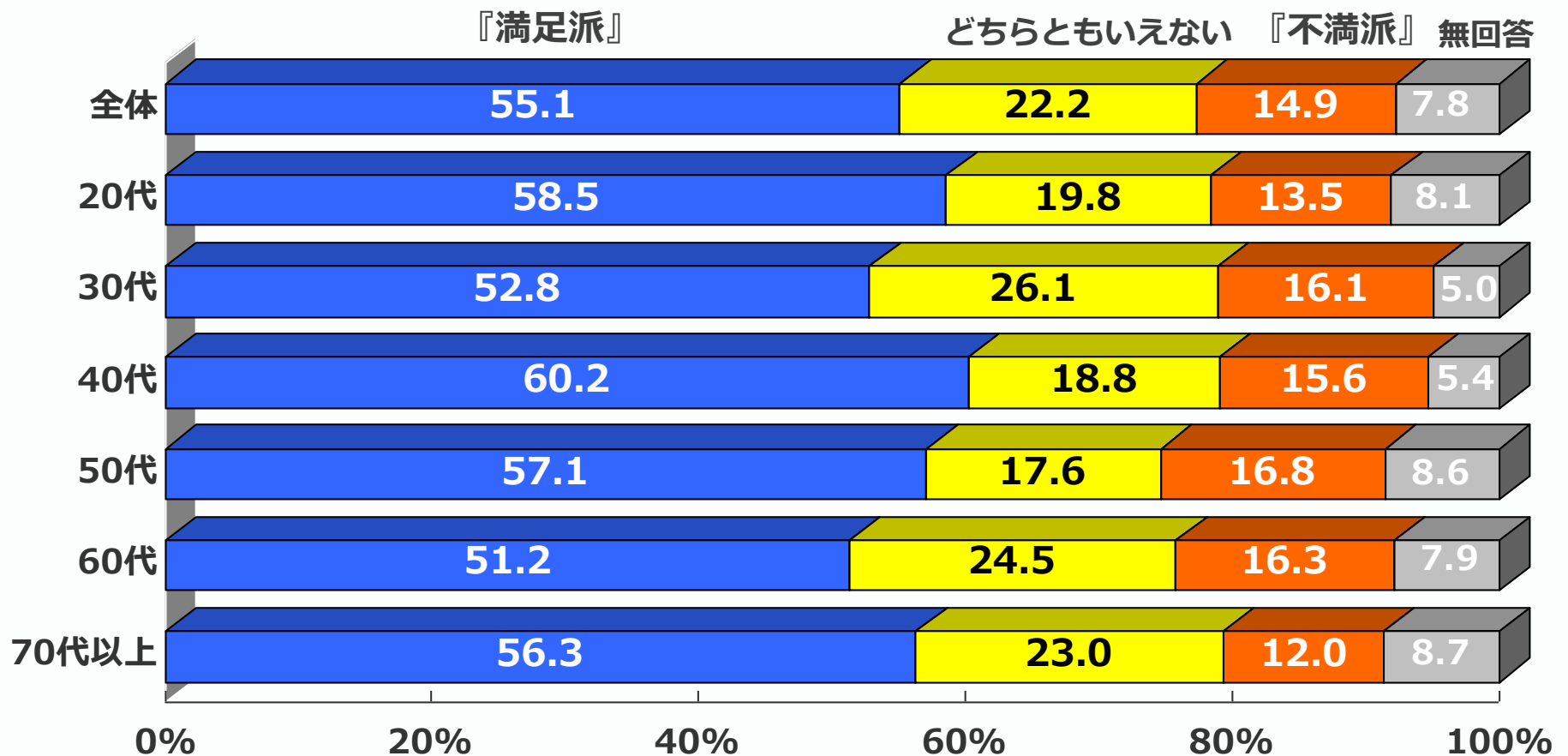
Ⅲ. 調査結果

第1章 ぐらしの満足度・期待度

- 1 佐賀県でのぐらしの総合満足度
- 2 ぐらしの各分野についての満足度
- 3 ぐらしの各分野についての県に対する期待度
- 4 ぐらしの各分野についての満足度と期待度の関連

1 佐賀県での暮らしの総合満足度

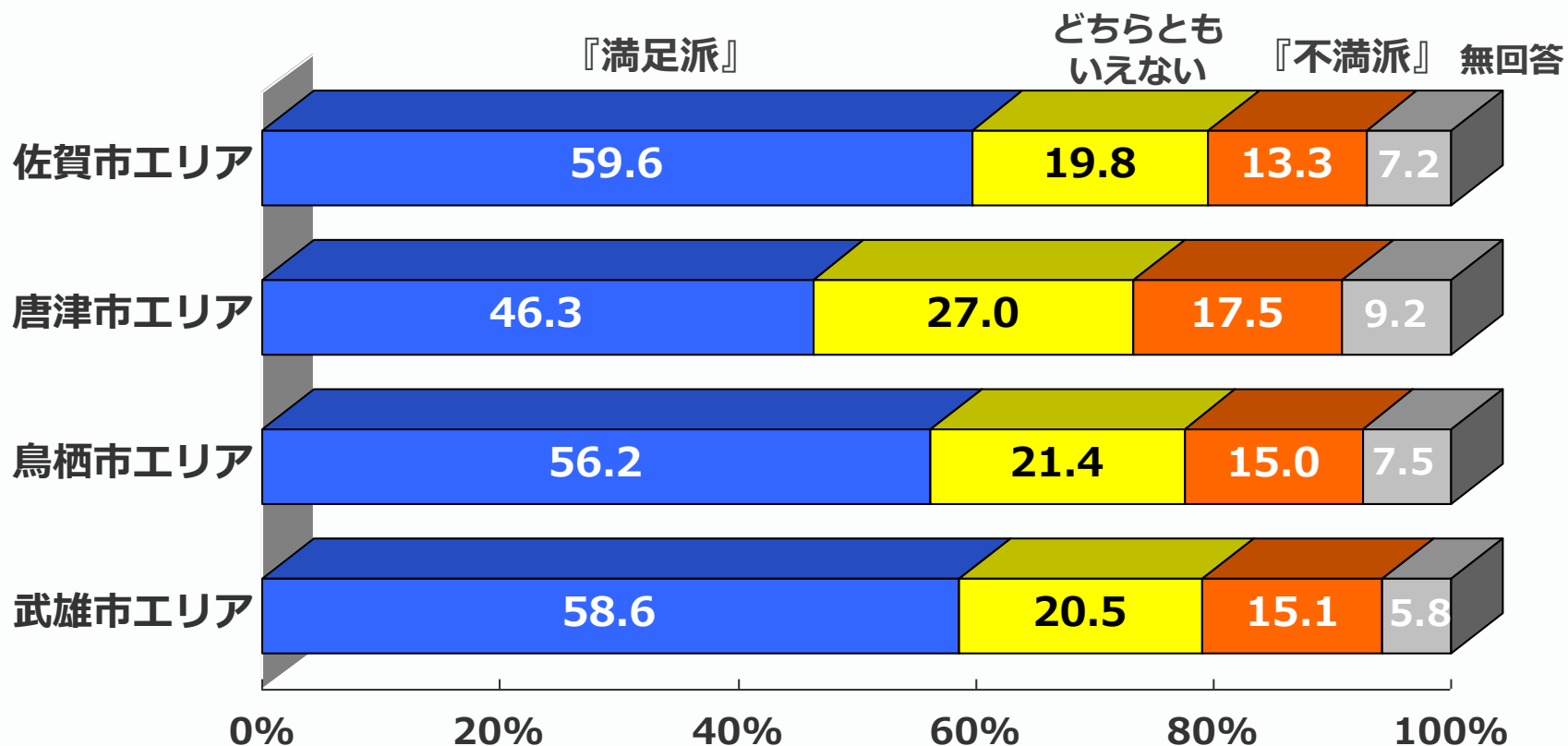
- ▶すべての年代で『満足派』は5割を超えている。
- ▶40代では『満足派』が約6割となっている。



『満足派』 = 「満足している」「まあ満足している」の計
 『不満派』 = 「満足していない」「あまり満足していない」の計

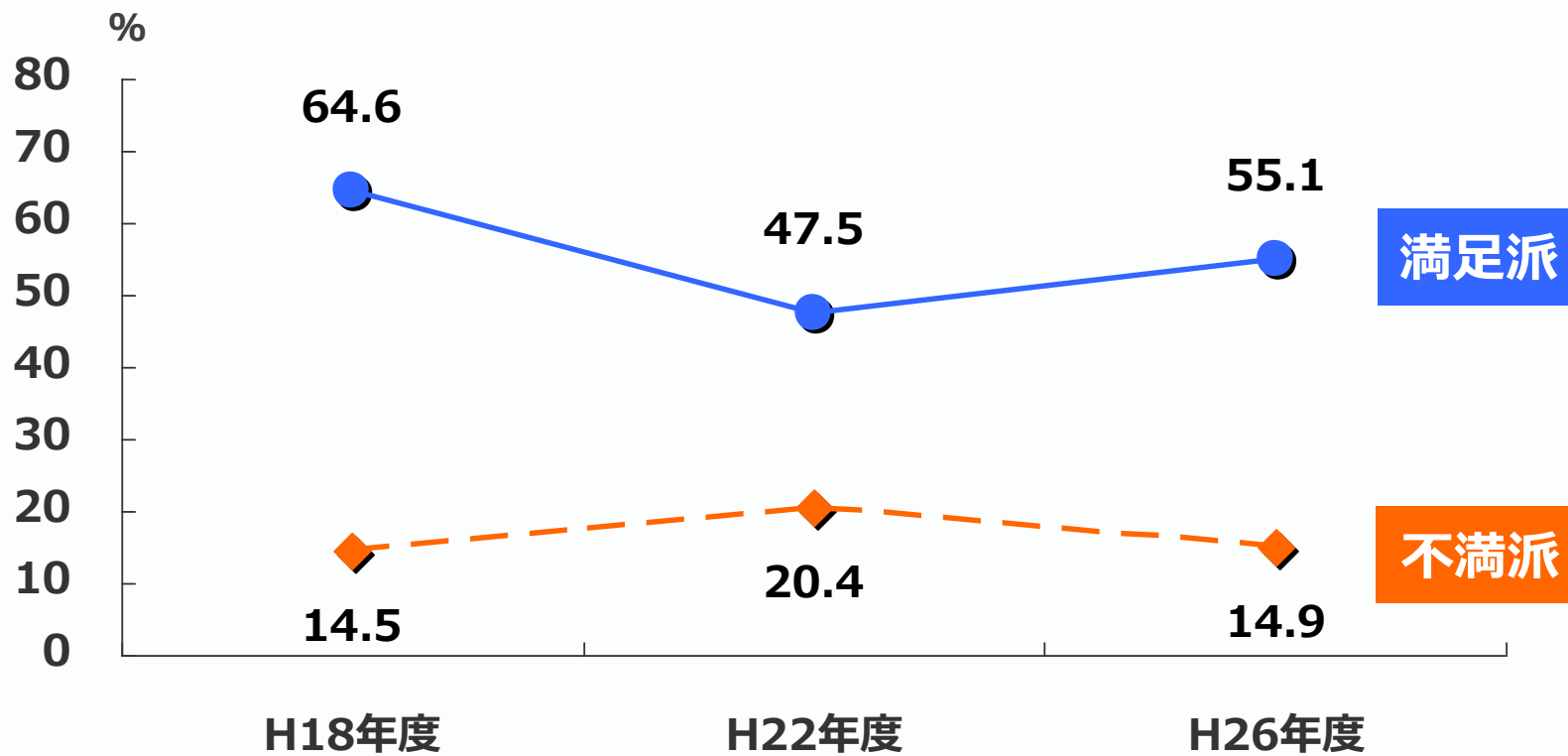
1 佐賀県での暮らしの総合満足度 ～4エリア別～

- ▶佐賀市エリア、武雄市エリアおよび鳥栖市エリアは『満足派』が軒並み5割を超えている。
唐津市エリアは、唯一『満足派』が4割台となっている。



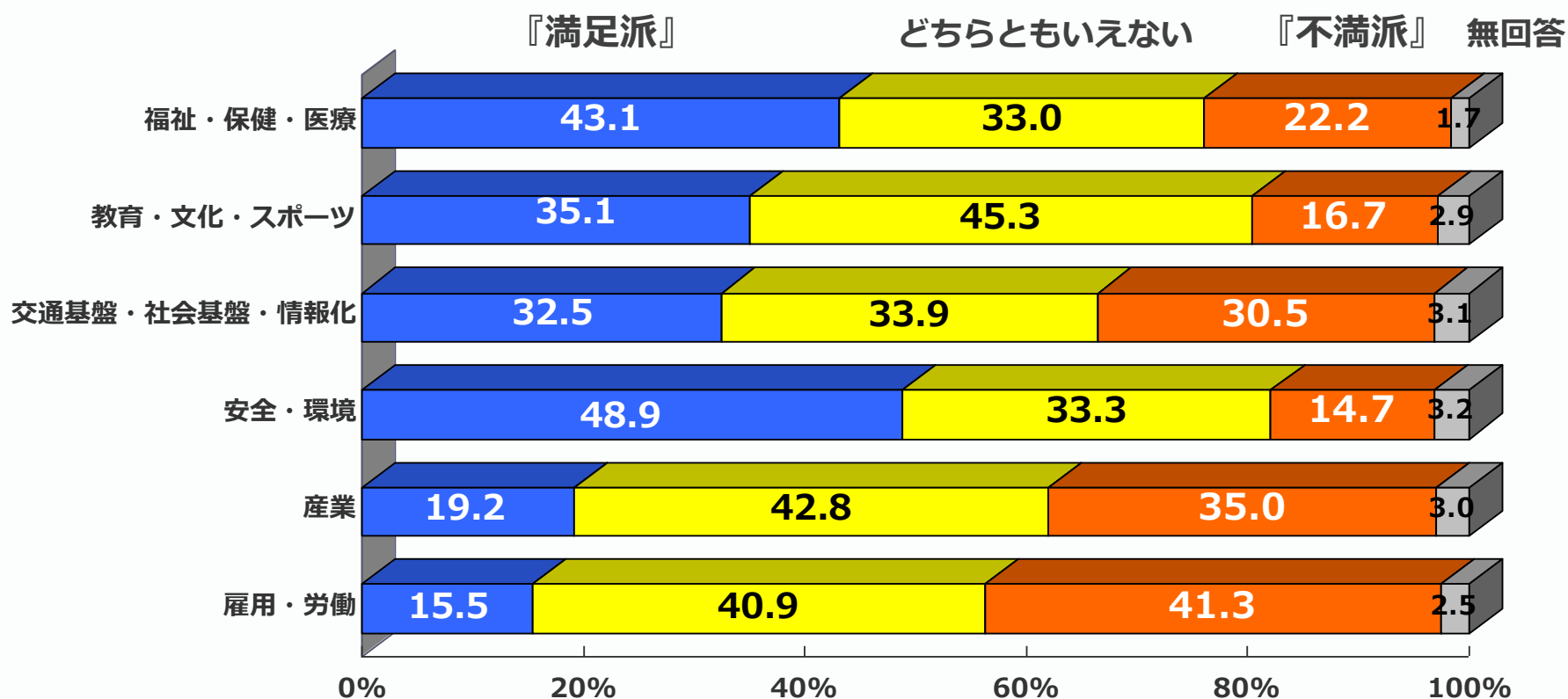
佐賀県での暮らしの総合満足度の時系列比較

- H22年度と比較して、『満足派』が7.6ポイント上昇し、5割を超えた。
- 『不満派』が5.5ポイント低下した。



2 暮らしの各分野についての満足度

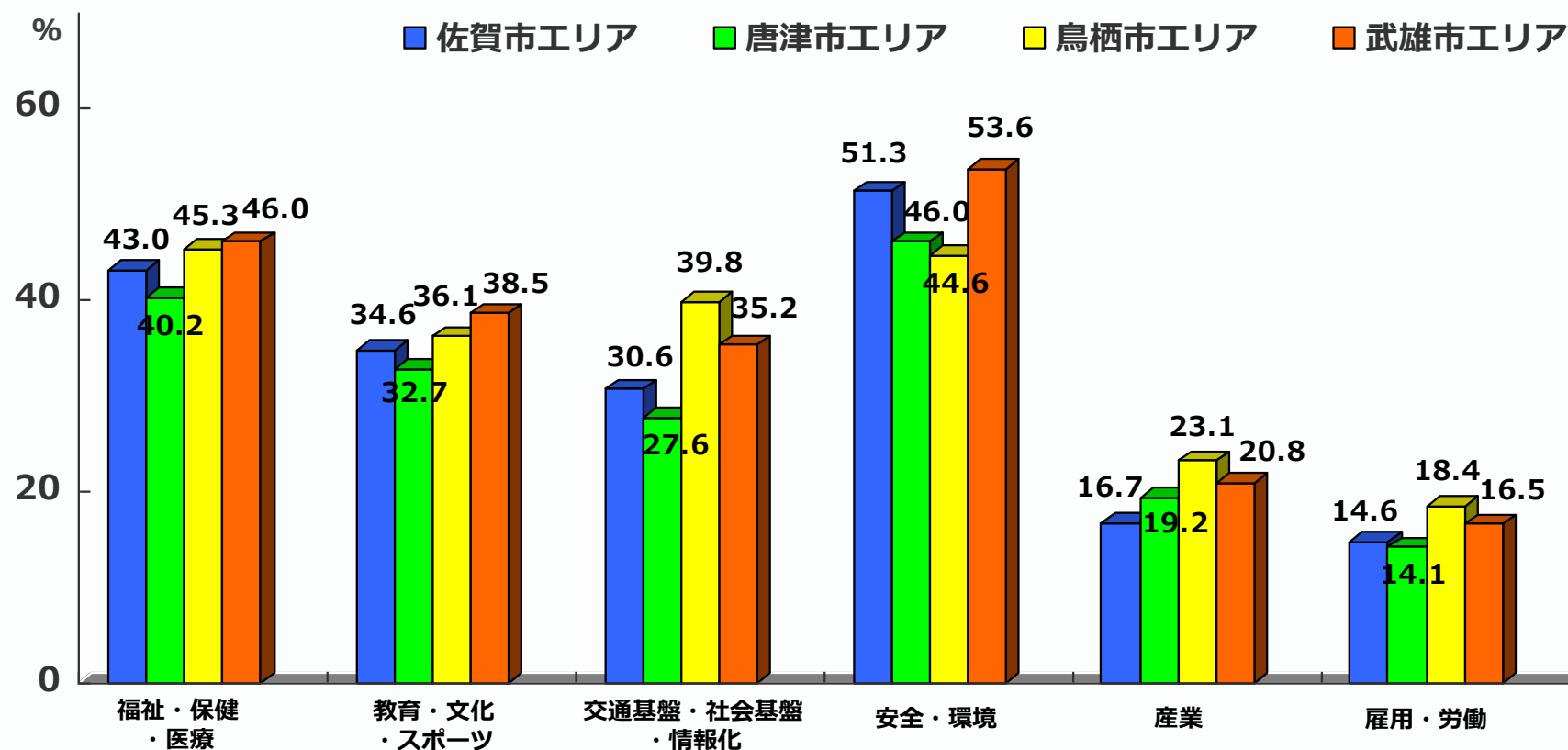
- 『満足派』は、「安全・環境」「福祉・保健・医療」「教育・文化・スポーツ」「交通基盤・社会基盤・情報化」の順に高く、これら4項目は『満足派』が『不満派』を上回っている。
- 一方、「雇用・労働」「産業」では『不満派』が上回っている。



2 暮らしの各分野についての満足度 ～4エリア別～

➤鳥栖市エリアは、「交通基盤・社会基盤・情報化」「産業」「雇用・労働」の3分野で、武雄市エリアは「福祉・保健・医療」「教育・文化・スポーツ」「安全・環境」の3分野で満足度が最も高くなっている。

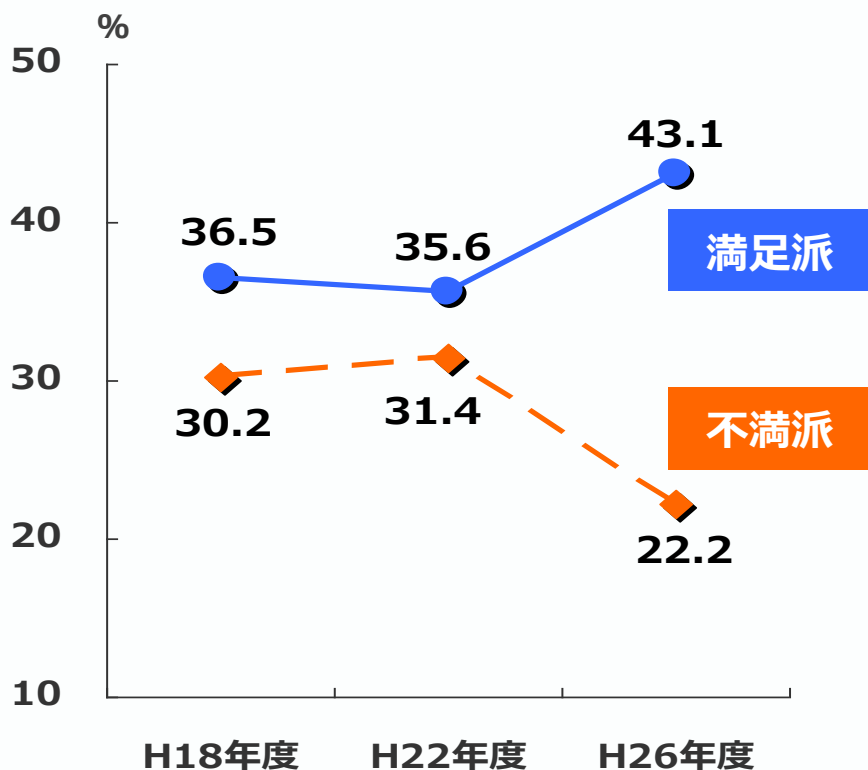
➤唐津市エリアは、「安全・環境」「産業」をのぞく4分野で満足度が最も低くなっている。



暮らしの各分野についての満足度の時系列比較①

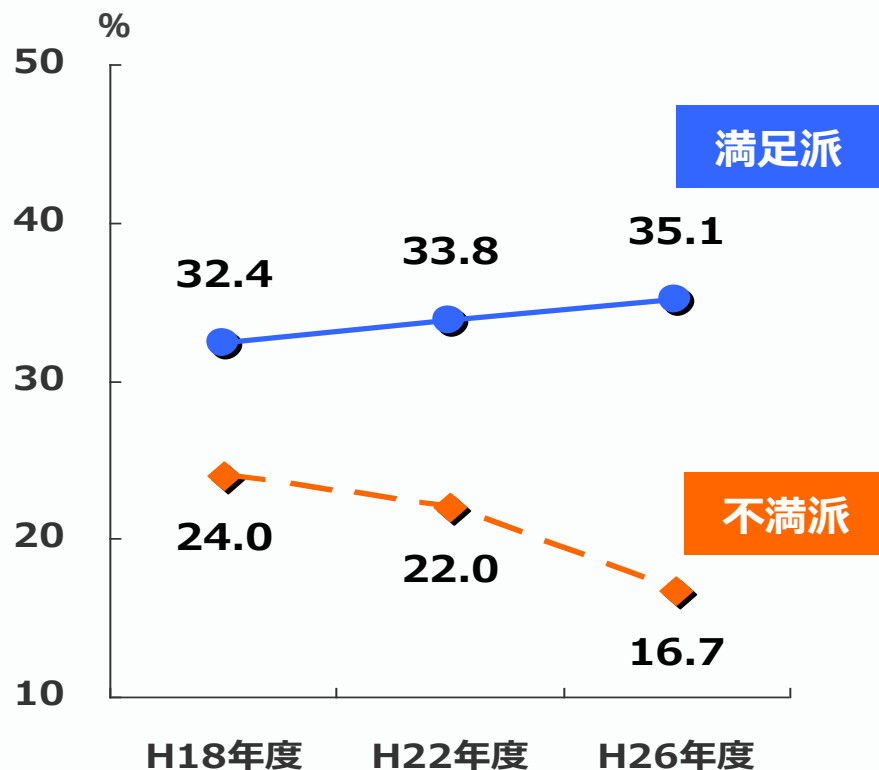
福祉・保健・医療

➤ 『満足派』は上昇し、『不満派』は低下。



教育・文化・スポーツ

➤ 『満足派』は上昇し、『不満派』は低下。



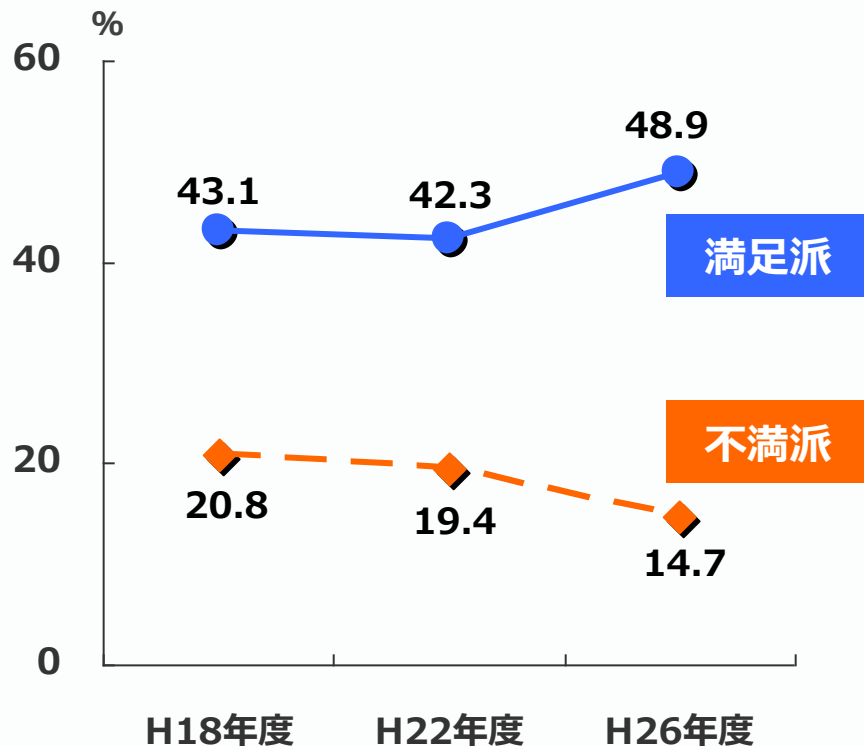
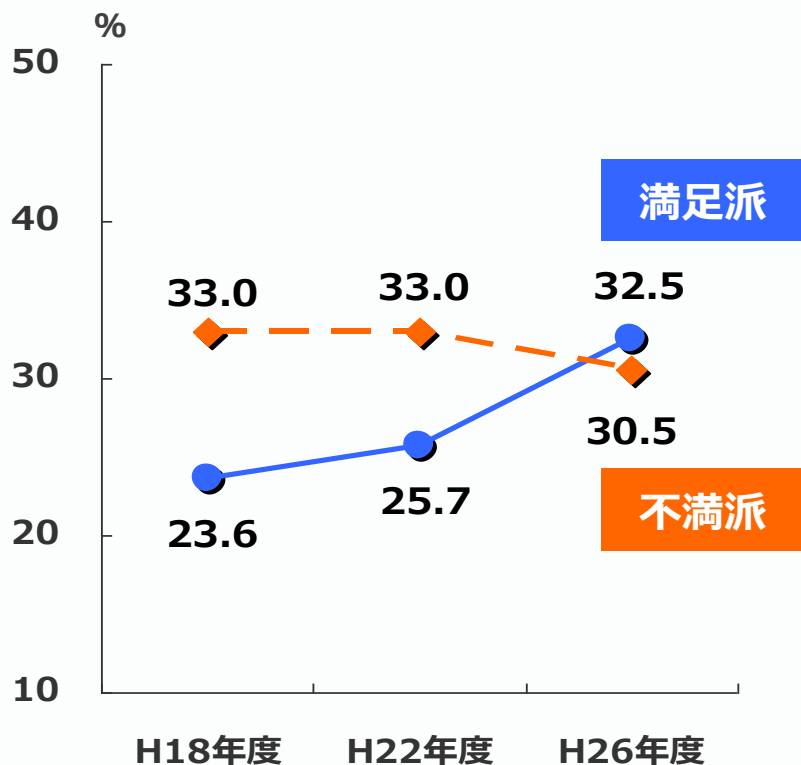
暮らしの各分野についての満足度の時系列比較②

交通基盤・社会基盤・情報化

安全・環境

➤ 『満足派』が『不満派』を逆転した。

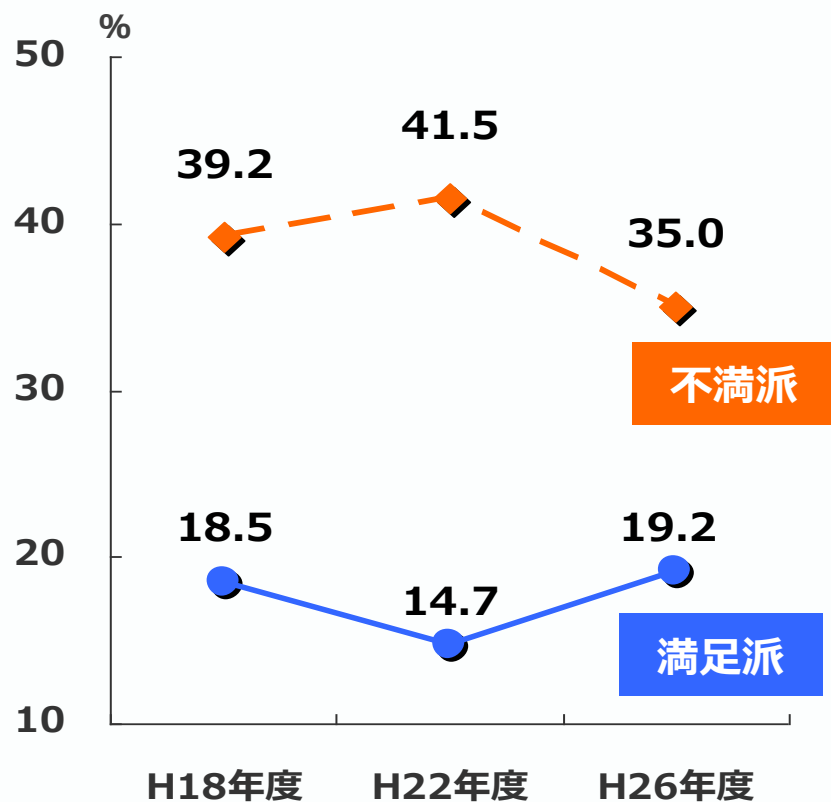
➤ 『満足派』は上昇し、『不満派』は低下。



暮らしの各分野についての満足度の時系列比較③

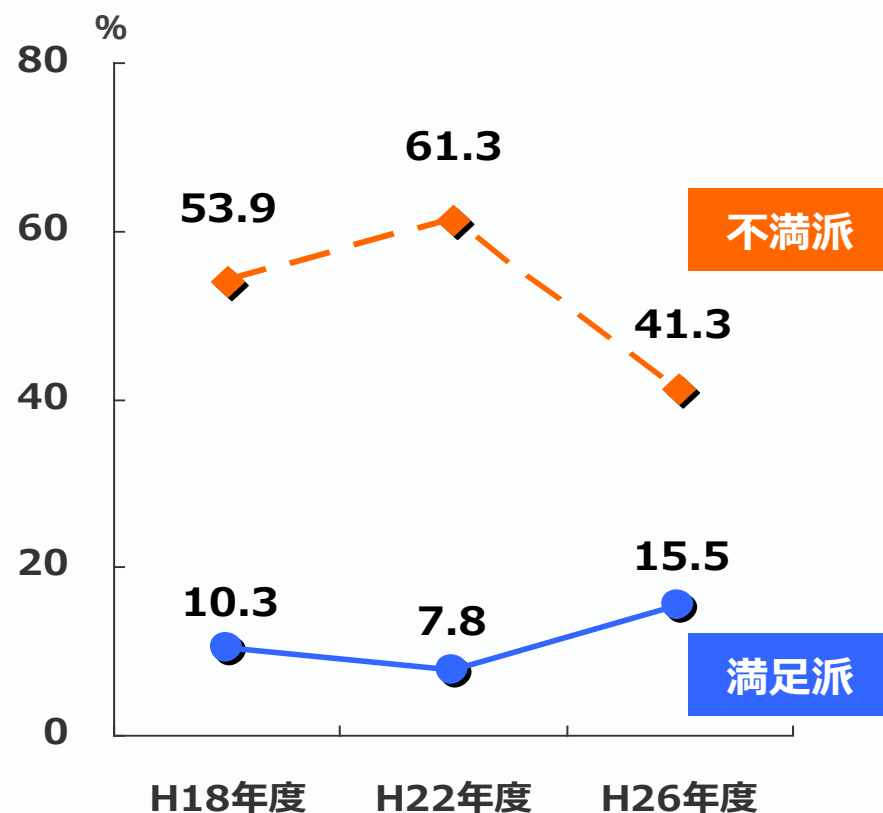
産業

➤ 『不満派』が低下したものの、依然『満足派』を上回っている。



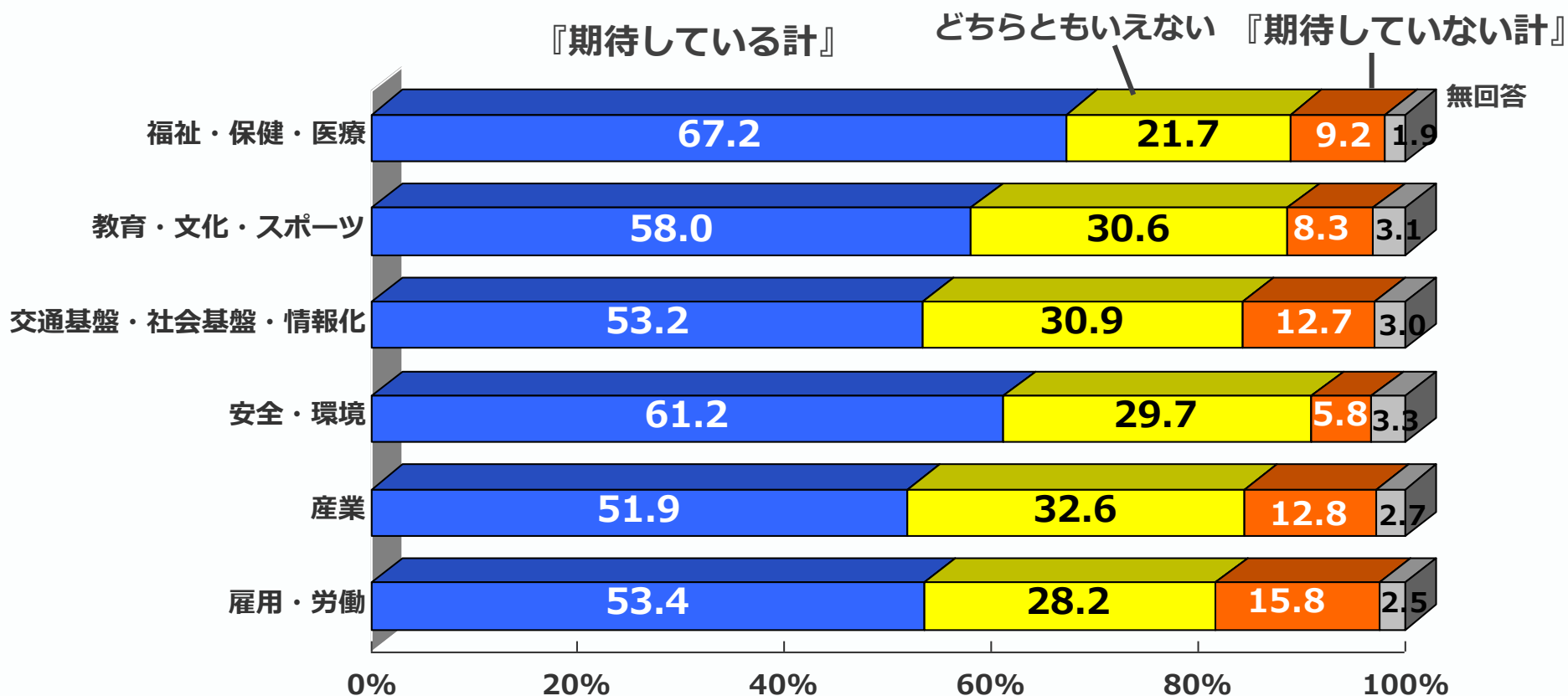
雇用・労働

➤ 『不満派』が低下したものの、依然『満足派』を上回っている。



3 暮らしの各分野についての県に対する期待度

- 『期待している計』は、「福祉・保健・医療」「安全・環境」の順に高くなっている。
- 『期待していない計』は、「雇用・労働」で最も高くなっている。
(なお、『期待していない計』の内訳の大半は「期待しても無理」)



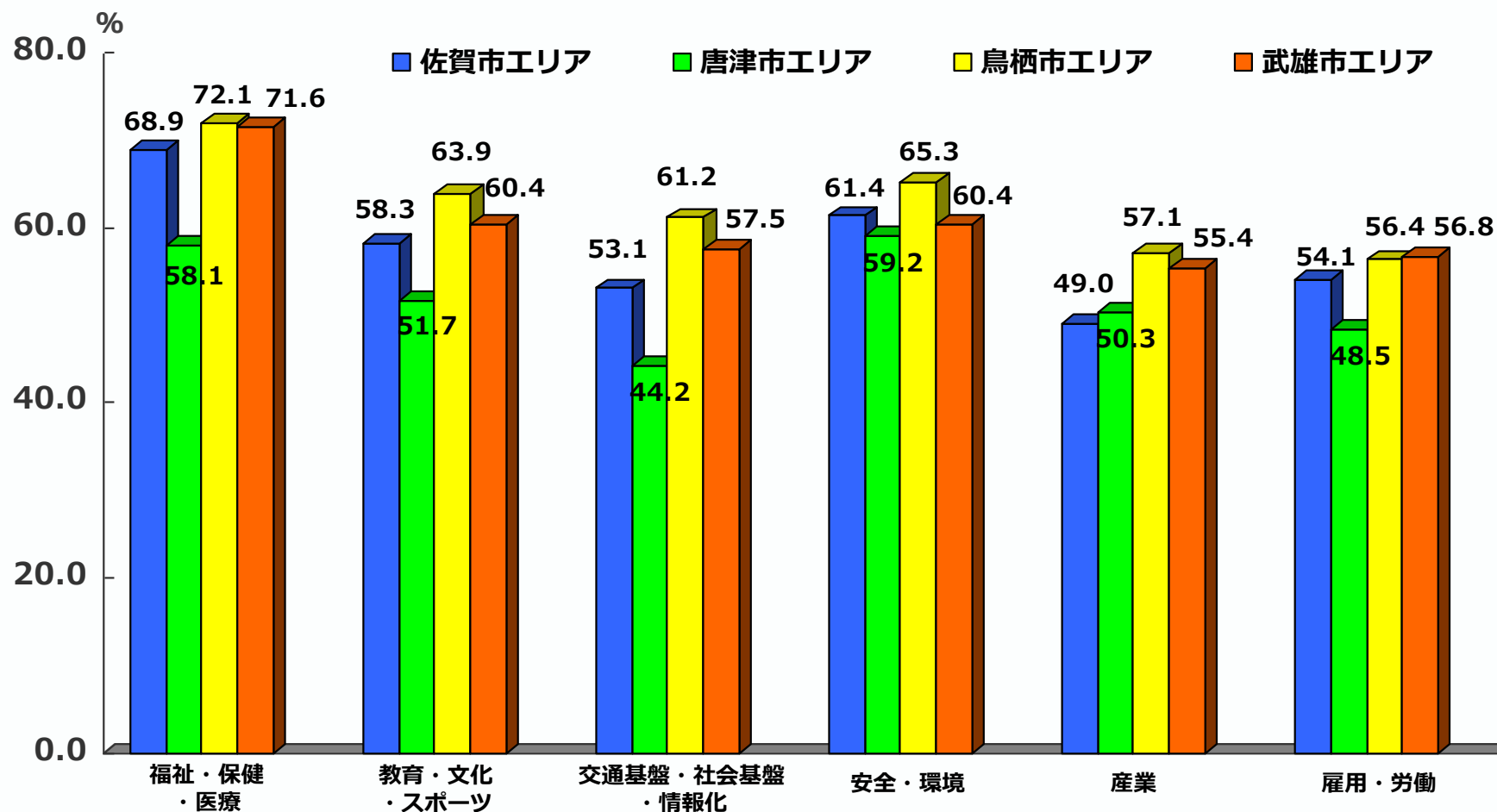
『期待している計』 = 「期待している」「やや期待している」の計

『期待していない計』 = 「期待していない(期待しても無理/重要と思わない)」

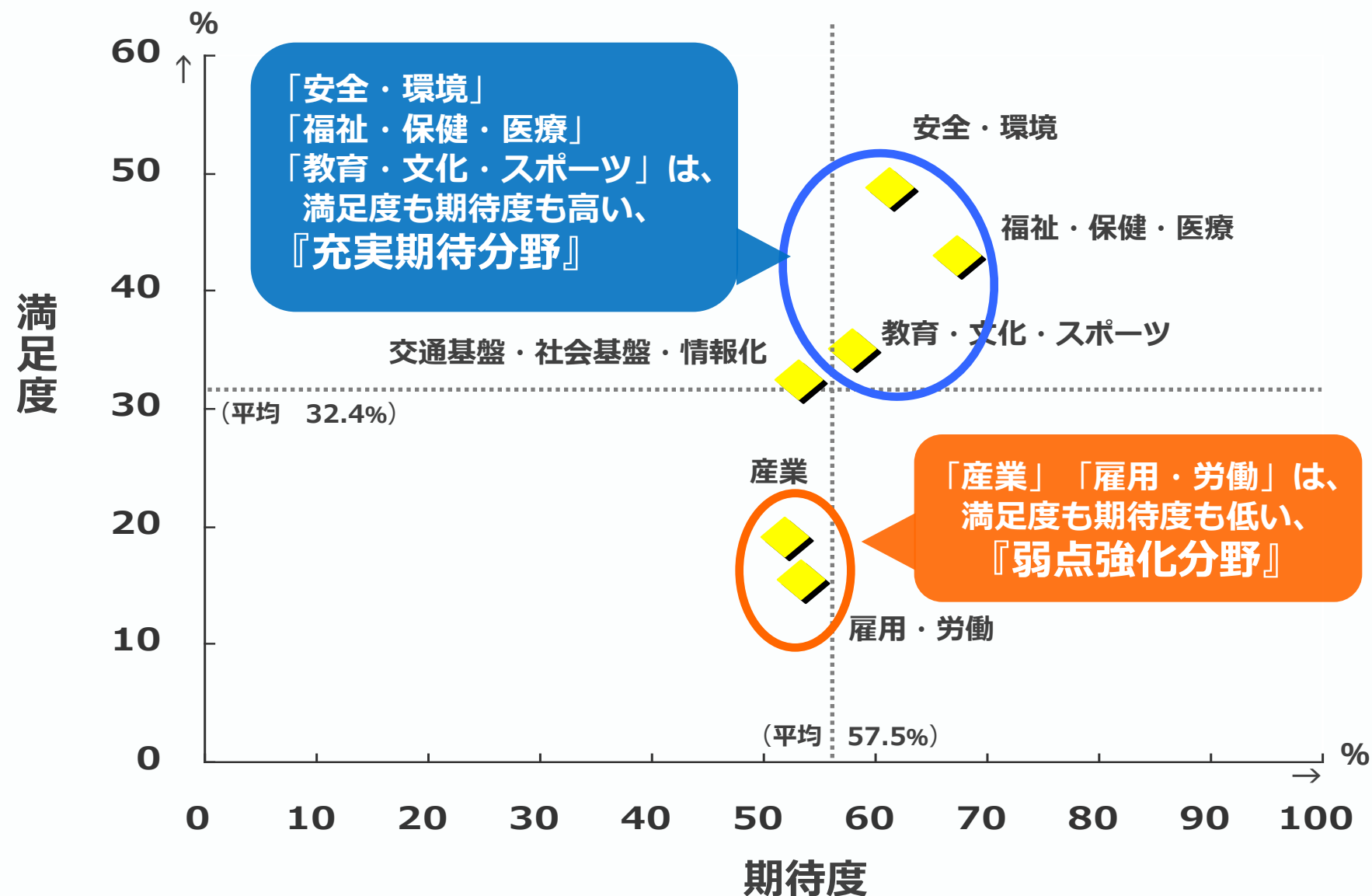
「あまり期待していない(期待しても無理/重要と思わない)」の計

3 暮らしの各分野についての県に対する期待度 ～4エリア別～

- 鳥栖エリアは「雇用・労働」を除く、5つの分野で期待度が最も高い。
- 唐津市エリアは、「産業」を除く5つの分野で期待度が最も低い。



4 暮らしの各分野についての満足度と期待度の関連



第2章 くらしの各分野に対する実感

1. 「福祉・保健・医療」分野

「結婚したい」、「子どもが欲しい」という願いがかなう環境について など

2. 「教育・文化・スポーツ」分野

子ども一人ひとりの目標や課題に応じた教育環境について など

3. 「交通基盤・社会基盤・情報化」分野

人や物、情報の交流がスムーズにできる環境について など

4. 「安全・環境」分野

安心して消費生活を送ることができる環境について など

5. 「産業」分野

県内の農林水産業の活気について など

6. 「雇用・労働」分野

だれもが意欲と能力に応じて働ける環境について

7. 「その他国際化など」について

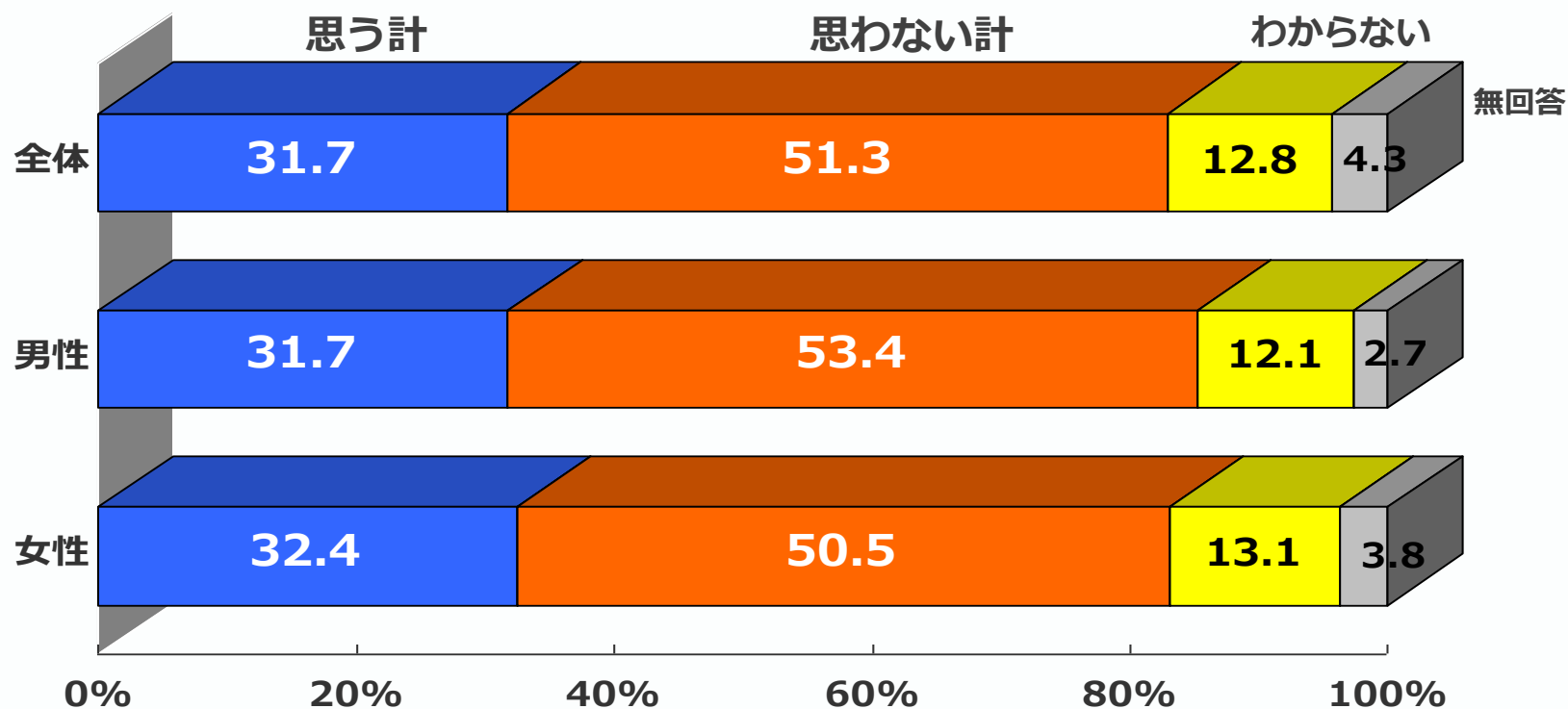
だれもが国際的な視野を持ち、外国人と共生できる環境について など

1. 「福祉・保健・医療」分野

- (1) 「結婚したい」、「子どもが欲しい」という願いがかなう環境について
- (2) 安心して子育てができる環境について
- (3) だれもが地域で暮らすことができる環境について
- (4) 健康的な生活を送ることができる環境について
- (5) 安心して医療を受けられる環境について

(1) ① 「結婚したい」、「子どもが欲しい」という願いがかなう環境になっているか

➤ 「結婚したい」、「子どもが欲しい」という願いがかなう環境になっていると『思わない計』が『思う計』を上回っている。

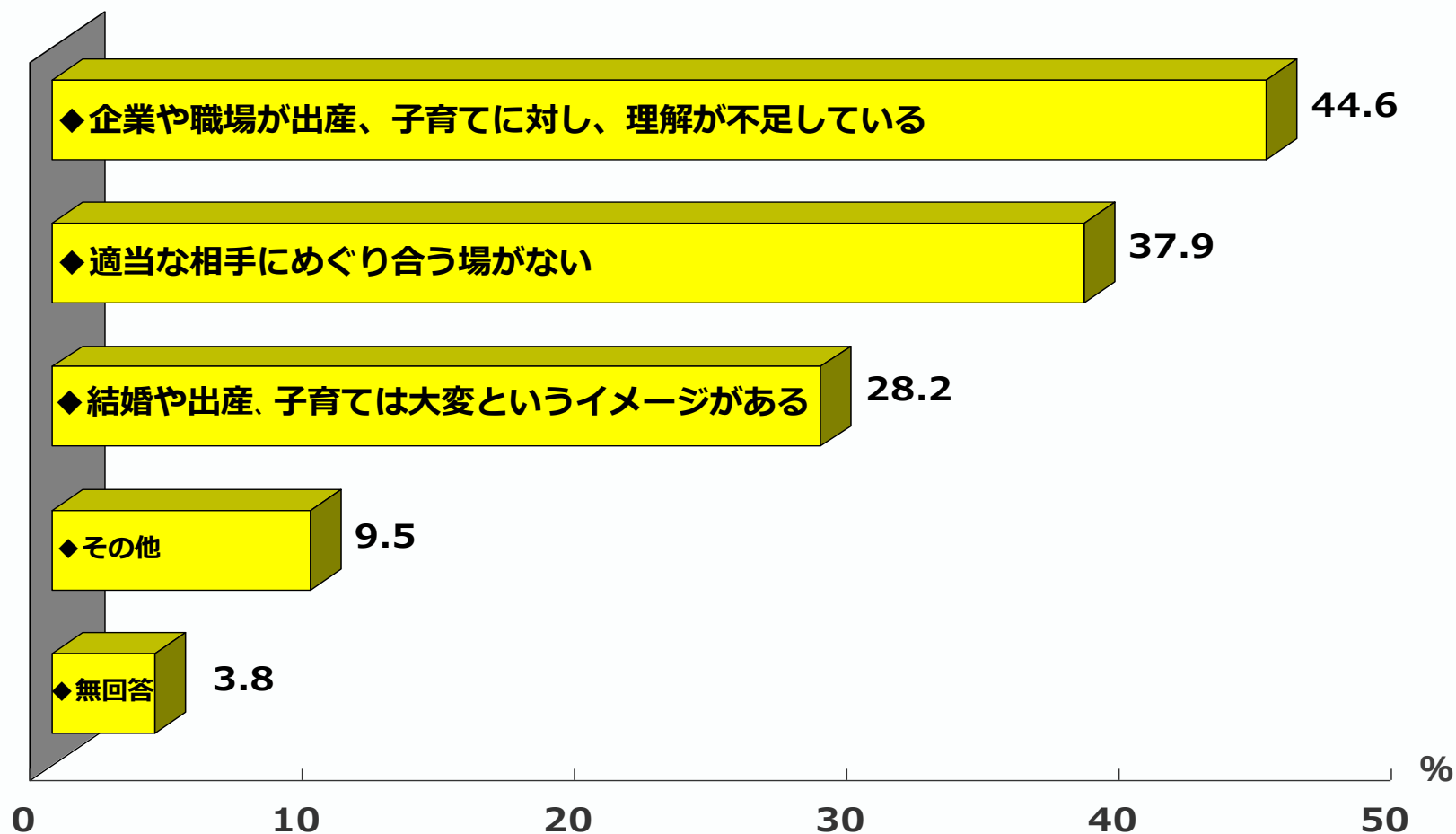


『思う計』 = 「そう思う」「まあそう思う」の計
『思わない計』 = 「思わない」「あまりそう思わない」の計

1. 「福祉・保健・医療」分野

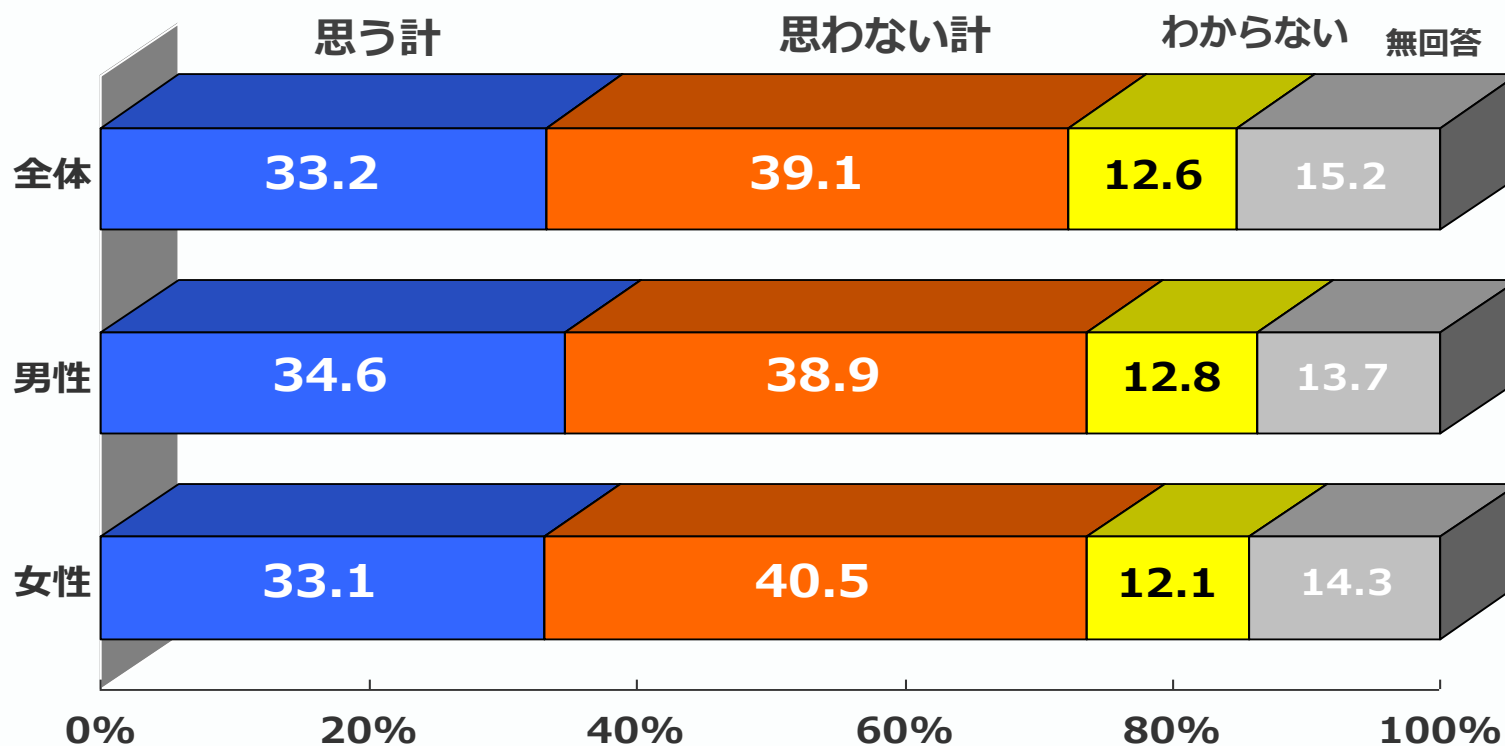
(1) ② 「結婚したい」、「子どもが欲しい」という願いが かなう環境になっていないと思う理由

- 「企業や職場が出産、子育てに対し、理解が不足している」が最も高くなっている。



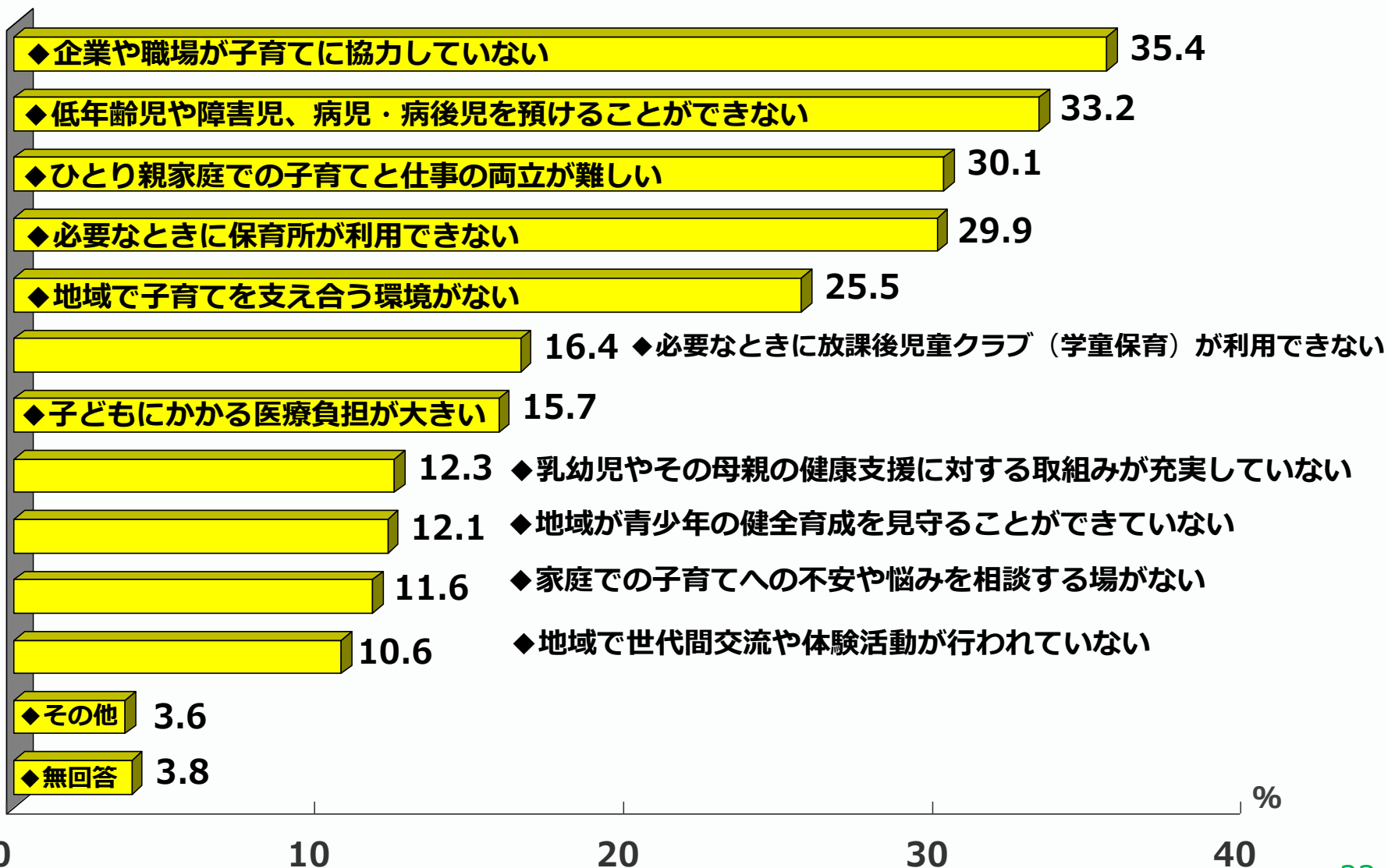
(2) ①安心して子育てができる環境になっているか

➤安心して子育てができる環境になっていると『思わない計』が『思う計』を上回っている。



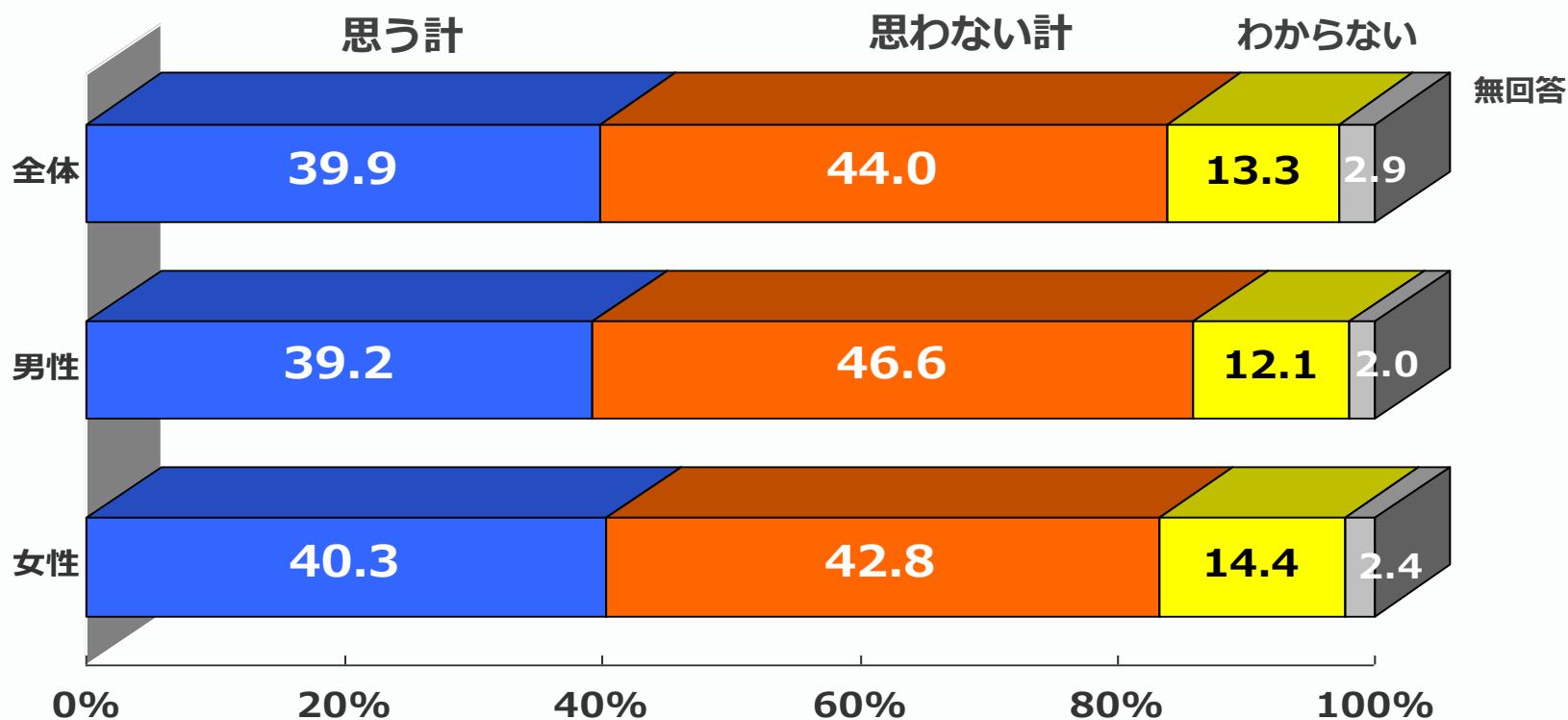
(2) ②安心して子育てができる環境になっていないと思う理由

➤ 「企業や職場が子育てに協力していない」が最も高くなっている。



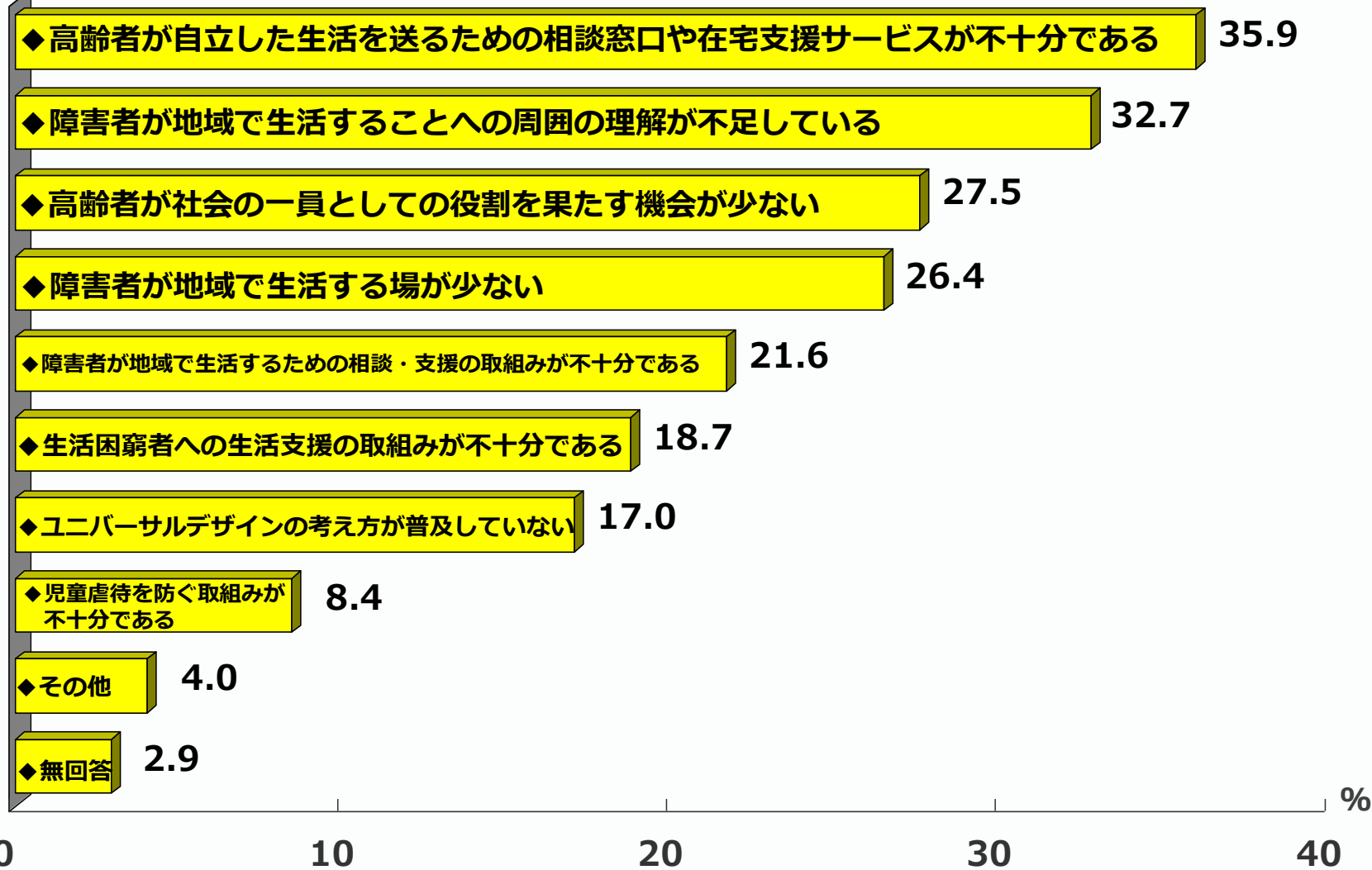
(3) ①だれもが地域で暮らすことができる環境になっているか

➤高齢者や障害者などだれもが地域で暮らすことができる環境になっていると『思わない計』が『思う計』を上回っている。



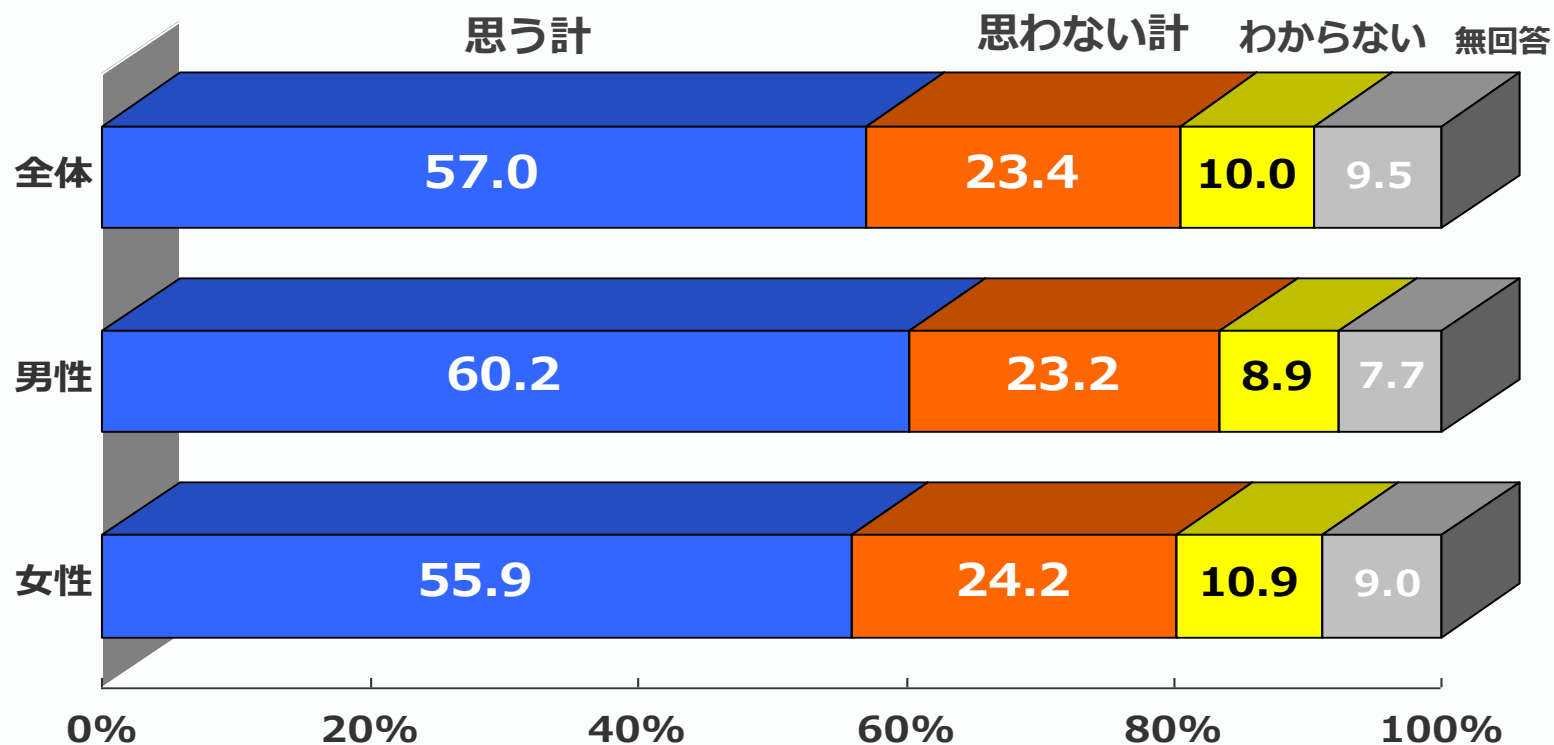
(3) ②だれもが地域で暮らすことができる環境になっていない と思う理由

➤ 「高齢者が自立した生活を送るための相談窓口や在宅支援サービスが不十分である。」
が最も高くなっている。



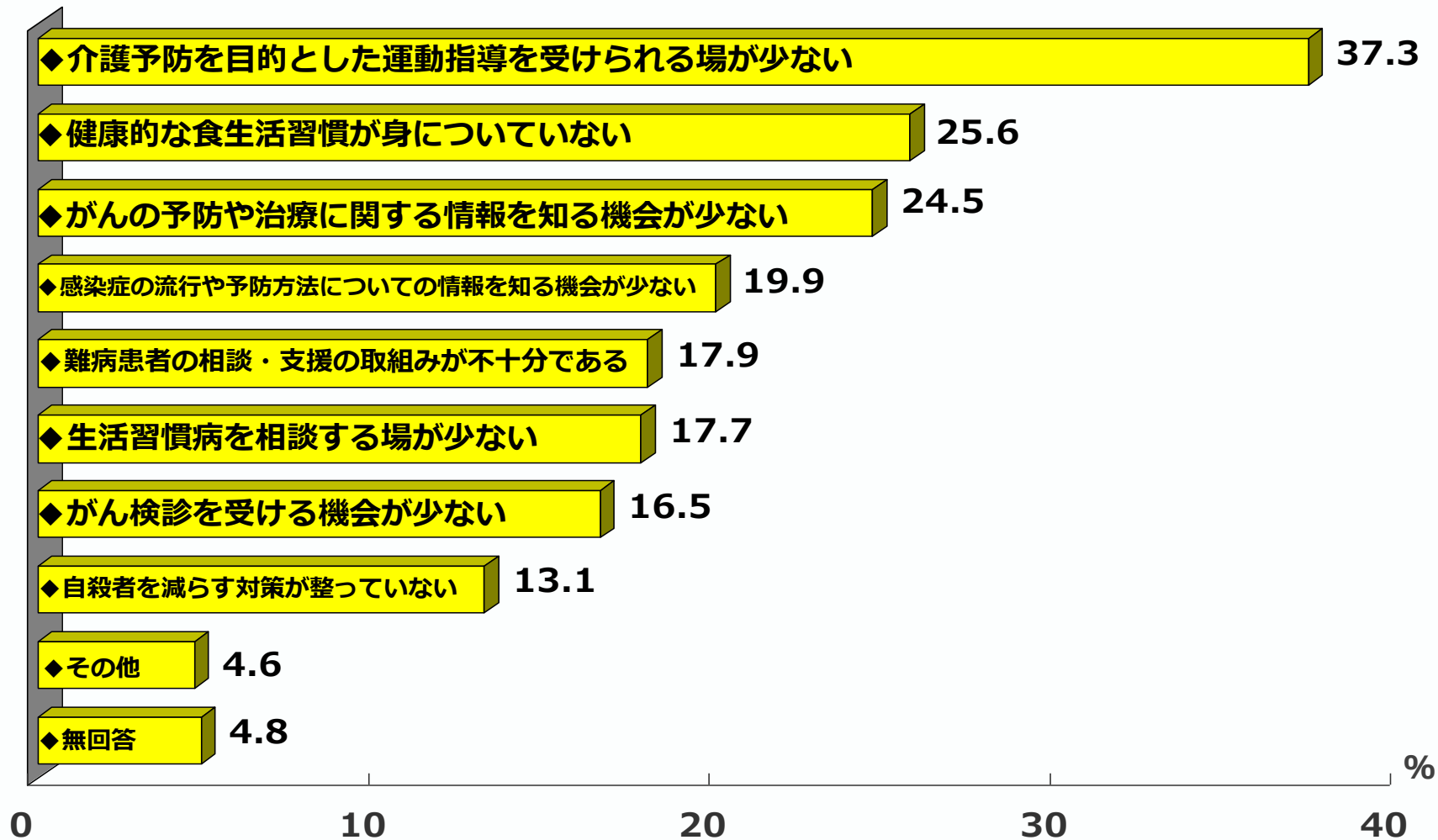
(4) ①健康的な生活を送ることができる環境になっているか

➤健康的な生活を送ることができる環境になっていると『思う計』が半数を超えている。



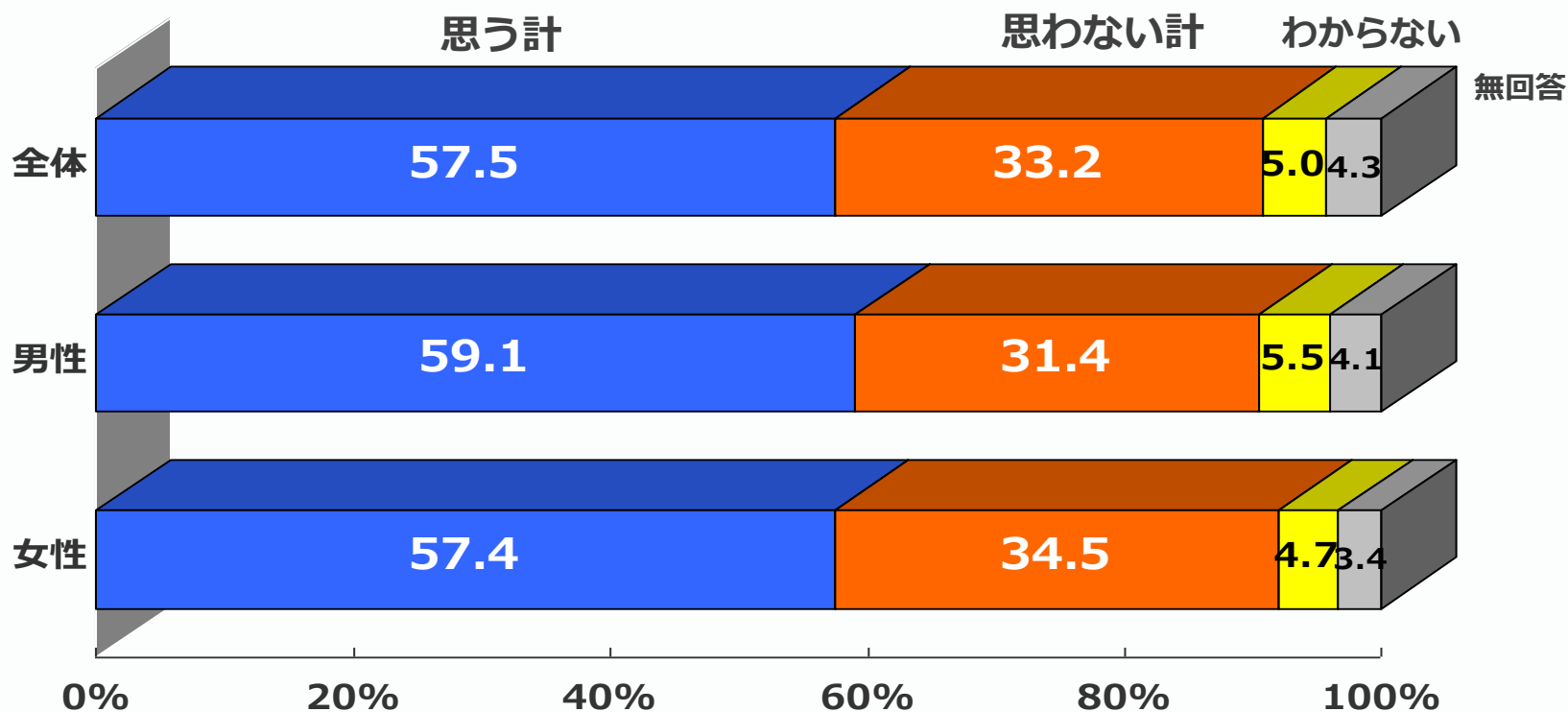
(4) ②健康的な生活を送ることができる環境になっていない と思う理由

➤ 「介護予防を目的とした運動指導を受けられる場が少ない」が最も高くなっている。



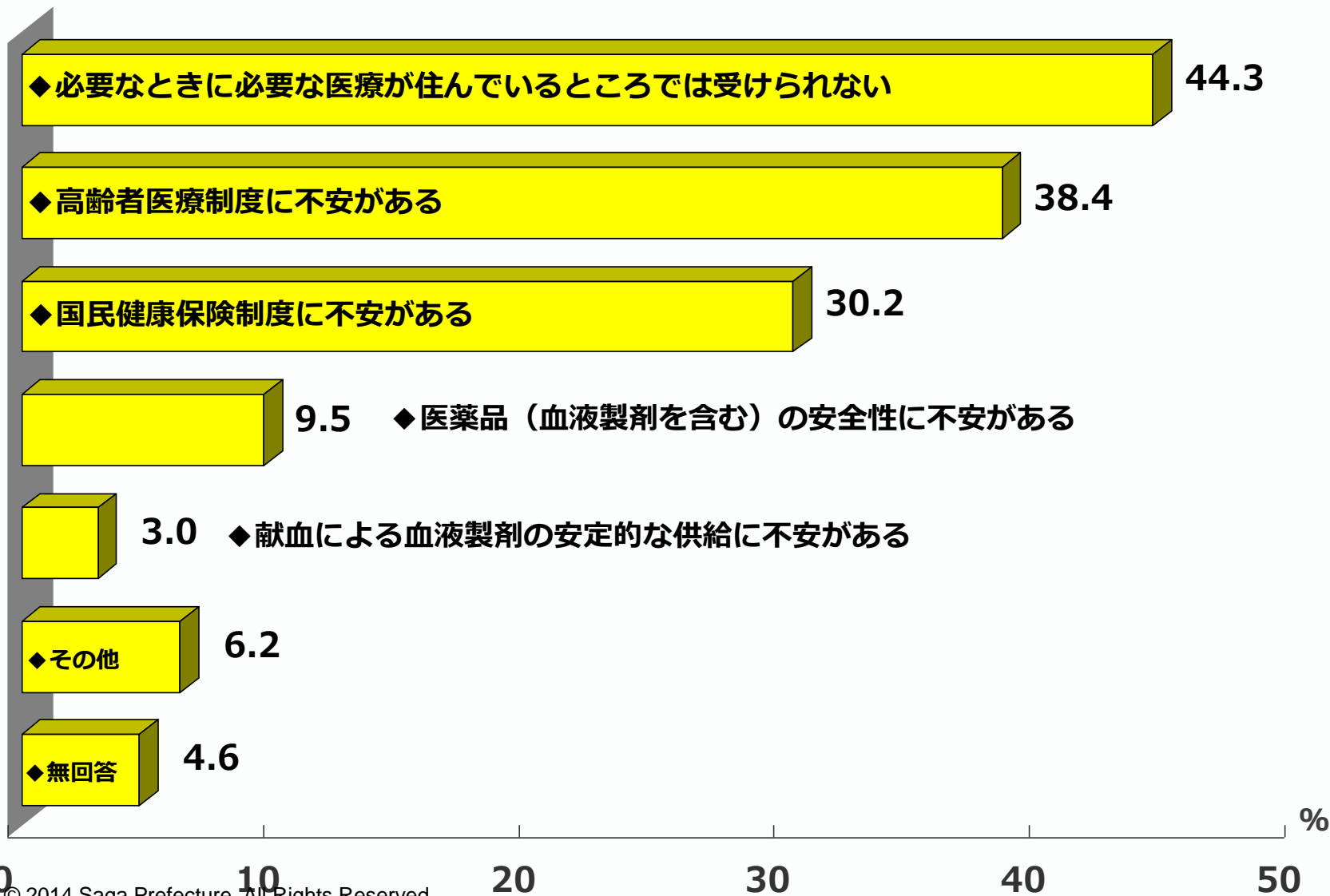
(5) ①安心して医療を受けられる環境になっているか

➤安心して医療を受けられる環境になっていると『思う計』が半数を超えている。



(5) ②安心して医療を受けられる環境になっていないと思う理由

- 「必要なときに必要な医療が住んでいるところでは受けられない」が最も高くなっている。

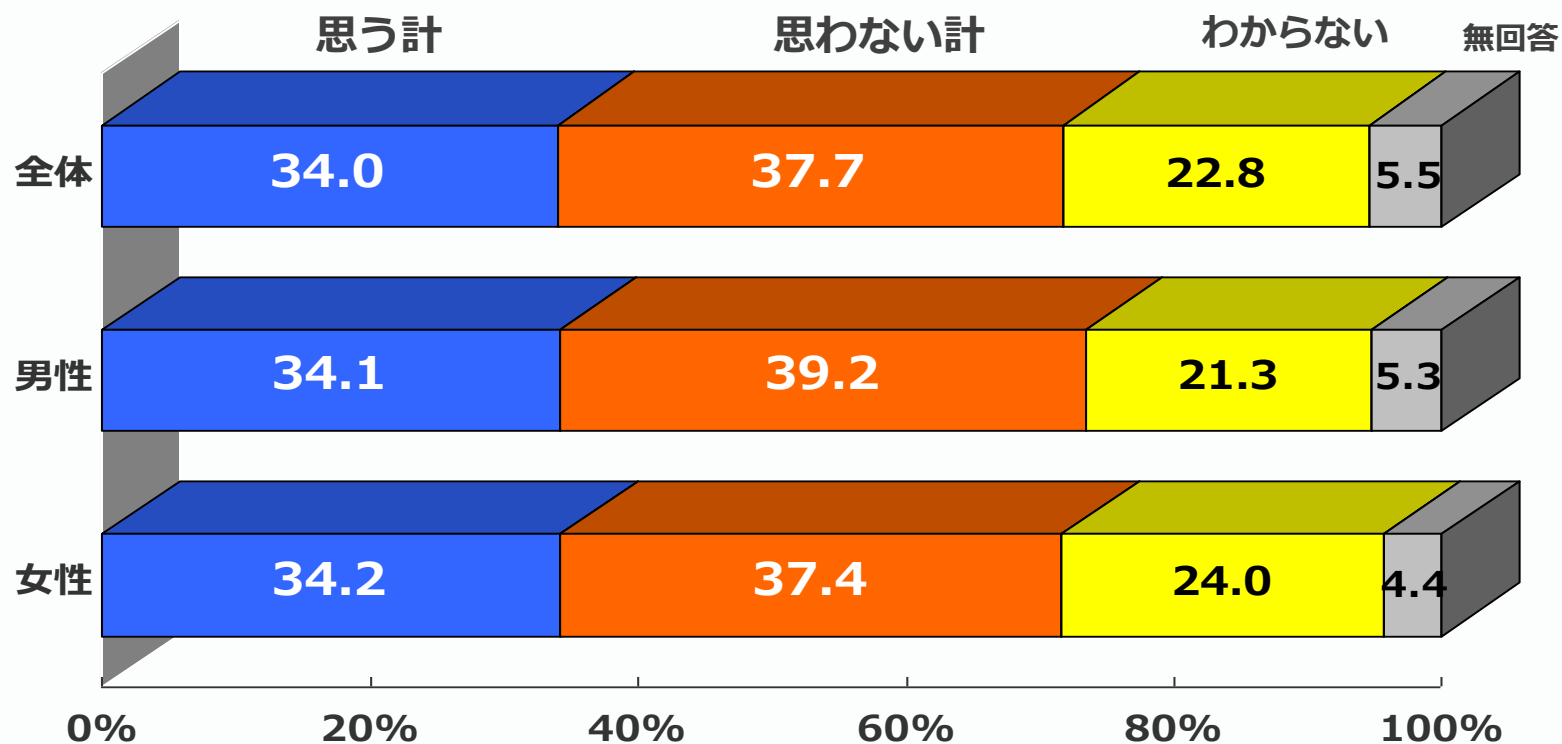


2. 「教育・文化・スポーツ」分野

- (1) 子ども一人ひとりの目標や課題に応じた教育環境について
- (2) 多様な文化・歴史にふれることができる環境について
- (3) 生涯学習のできる環境について
- (4) スポーツに親しめる環境について

(1) ①子ども一人ひとりの目標や課題に応じた教育環境 になっているか

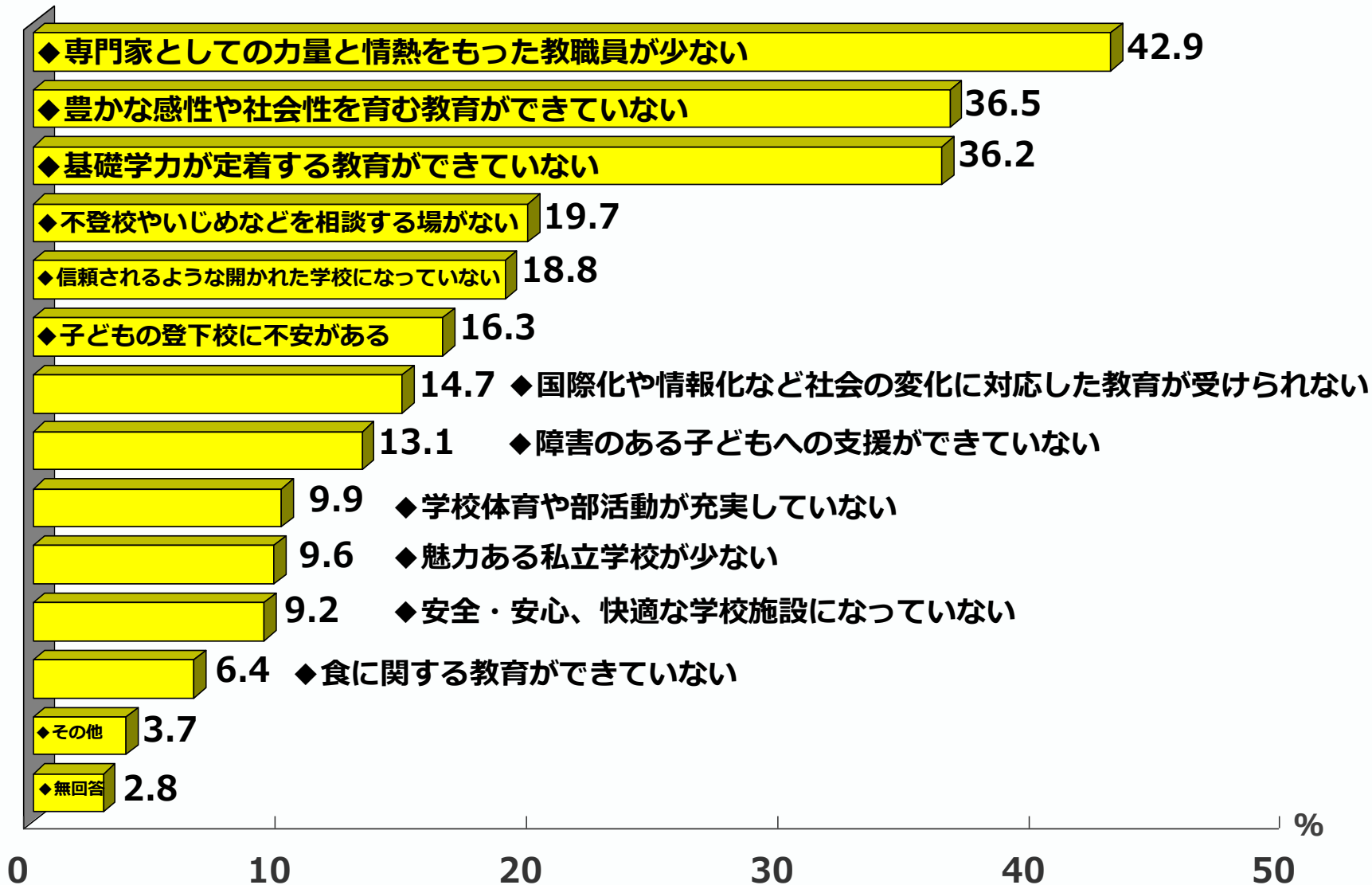
➤子ども一人ひとりの目標や課題に応じた教育環境になっていると『思わない計』が『思う計』を上回っている。



2. 「教育・文化・スポーツ」分野

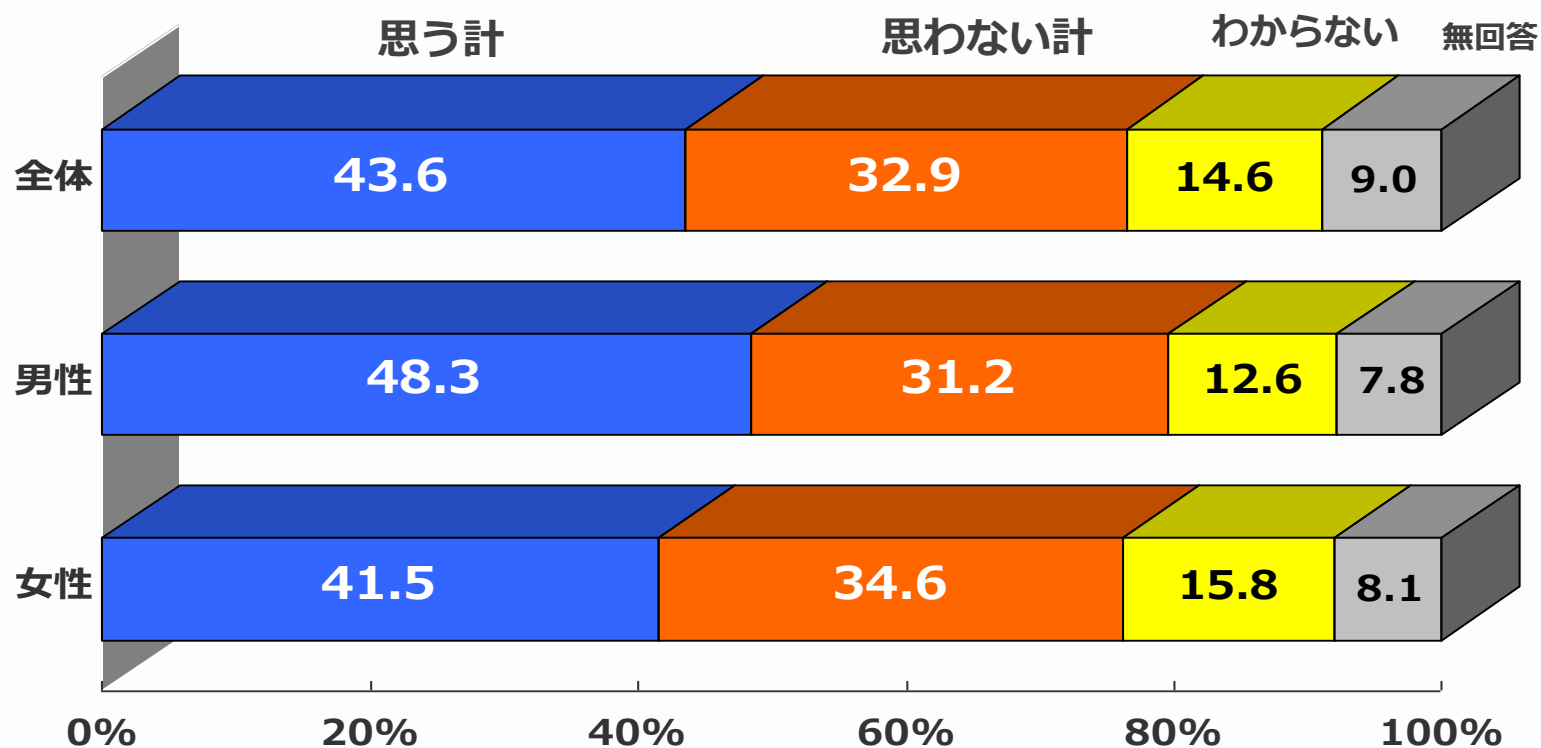
(1) ②子ども一人ひとりの目標や課題に応じた教育環境になっていないと思う理由

➤ 「専門家としての力量と情熱をもった教職員が少ない」が最も高くなっている。



(2) ①多様な文化・歴史にふれることができる環境になっているか

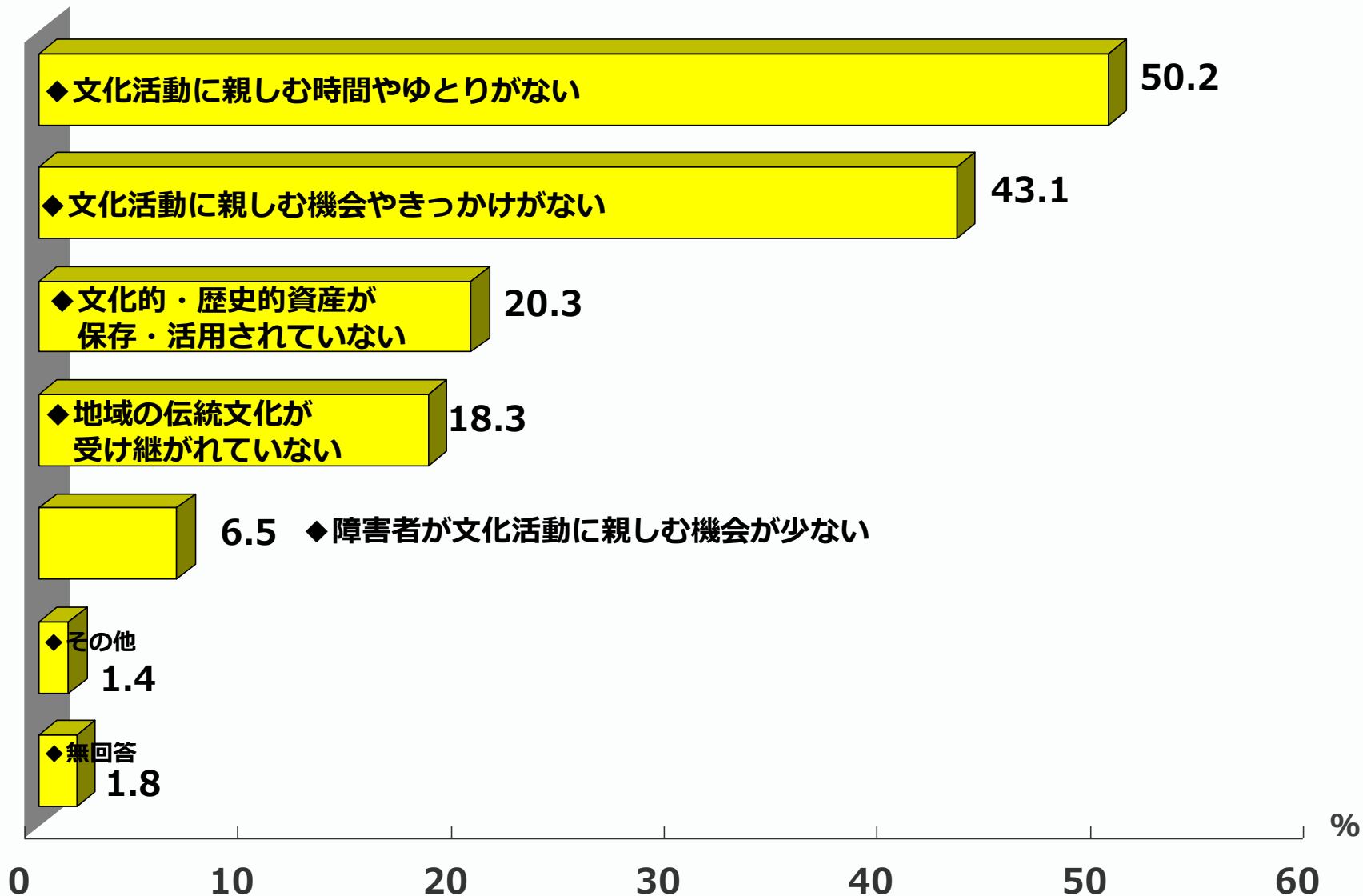
▶多様な文化・歴史にふれることができる環境になっていると『思う計』が『思わない計』を上回っている。



2. 「教育・文化・スポーツ」分野

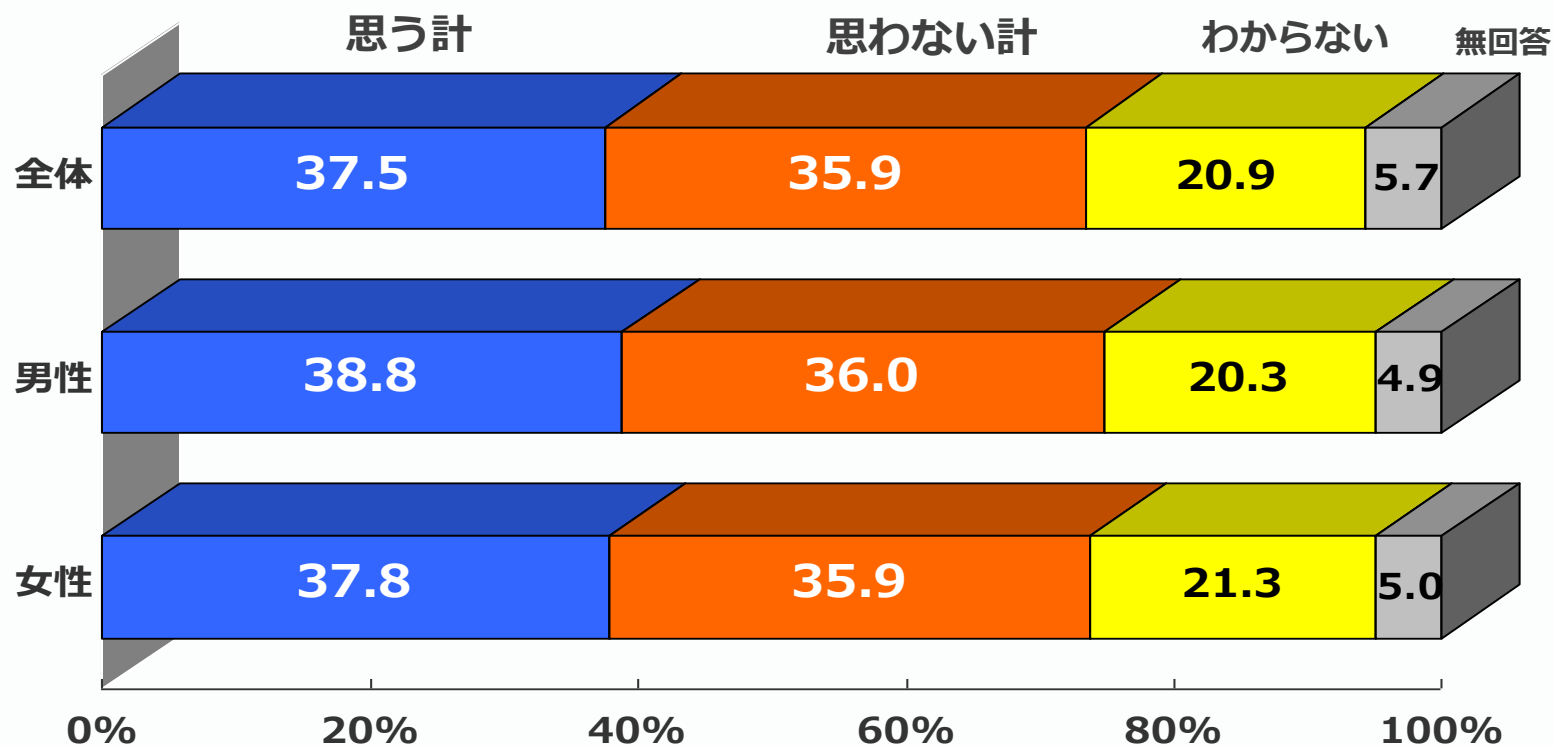
(2) ②多様な文化・歴史にふれることができる環境となっていないと思う理由

➤ 「文化活動に親しむ時間やゆとりがない」が最も高くなっている。



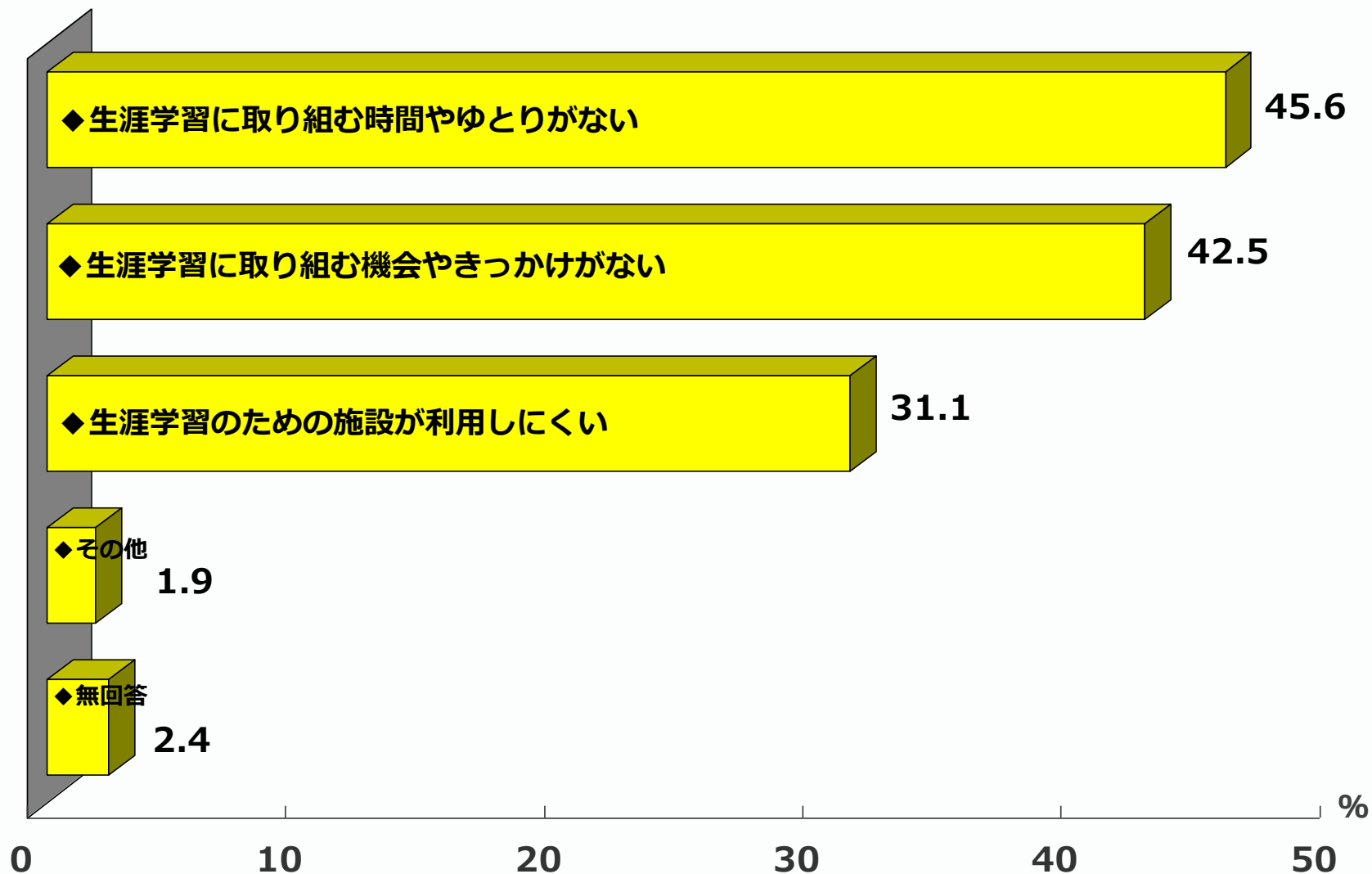
(3) ①生涯学習のできる環境になっているか

➤生涯学習のできる環境になっていると『思う計』が『思わない計』を上回っている。



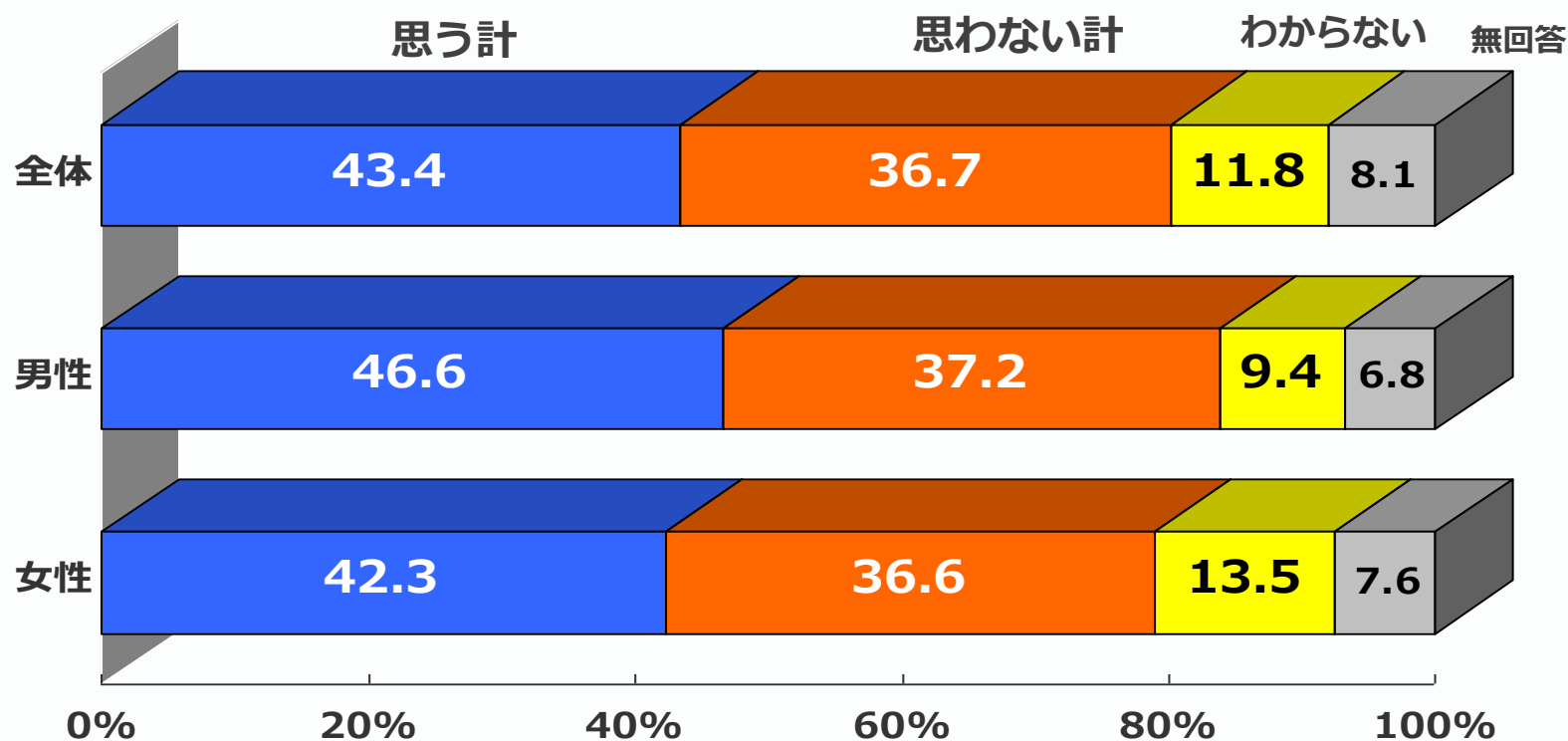
(3) ②生涯学習のできる環境となっていないと思う理由

➤ 「生涯学習に取り組む時間やゆとりがない」が最も高くなっている。



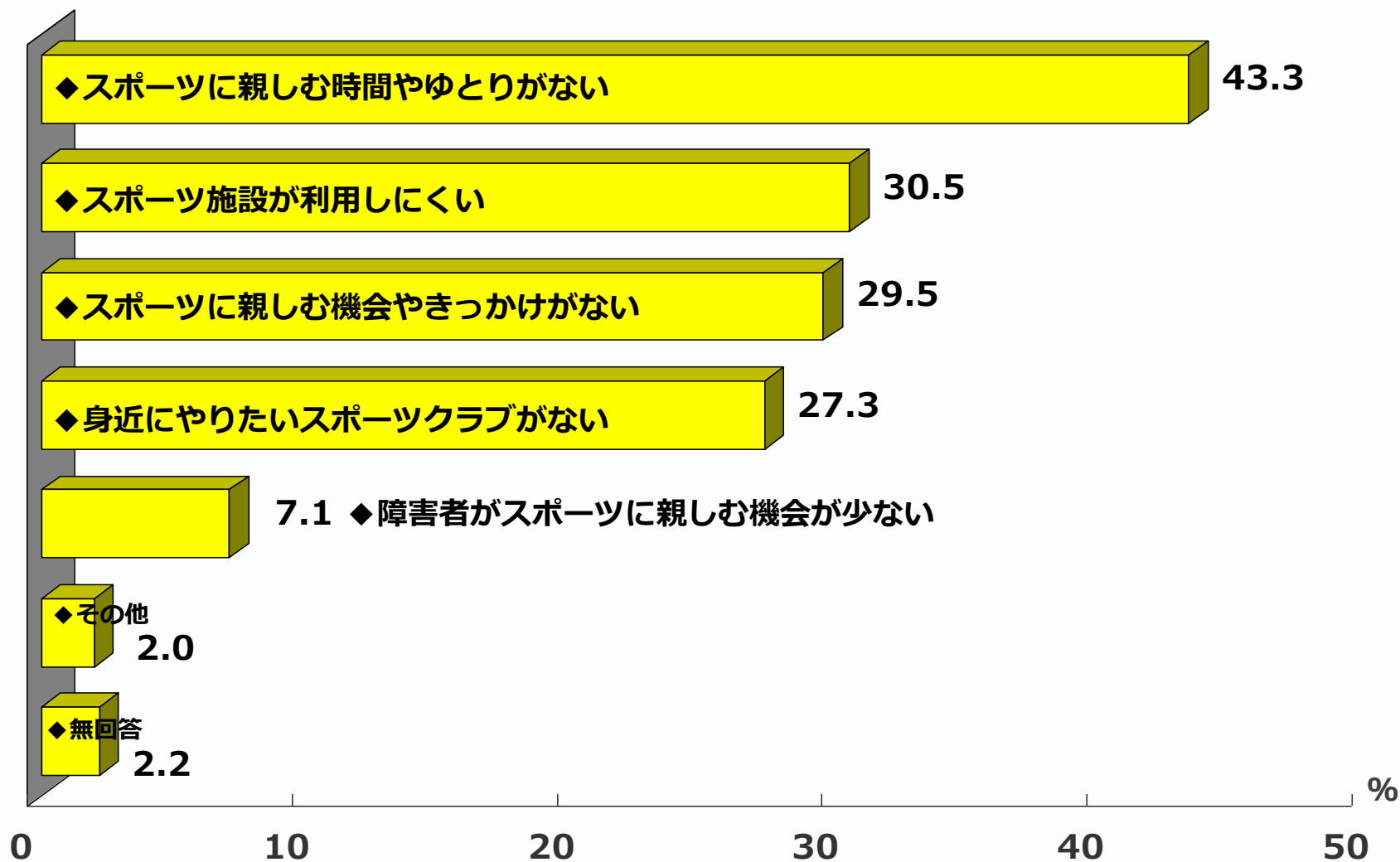
(4) ①スポーツに親しめる環境になっているか

➤スポーツに親しめる環境になっていると『思う計』が『思わない計』を上回っている。



(4) ②スポーツに親しめる環境になっていないと思う理由

➤ 「スポーツに親しむ時間やゆとりがない」が最も高くなっている。

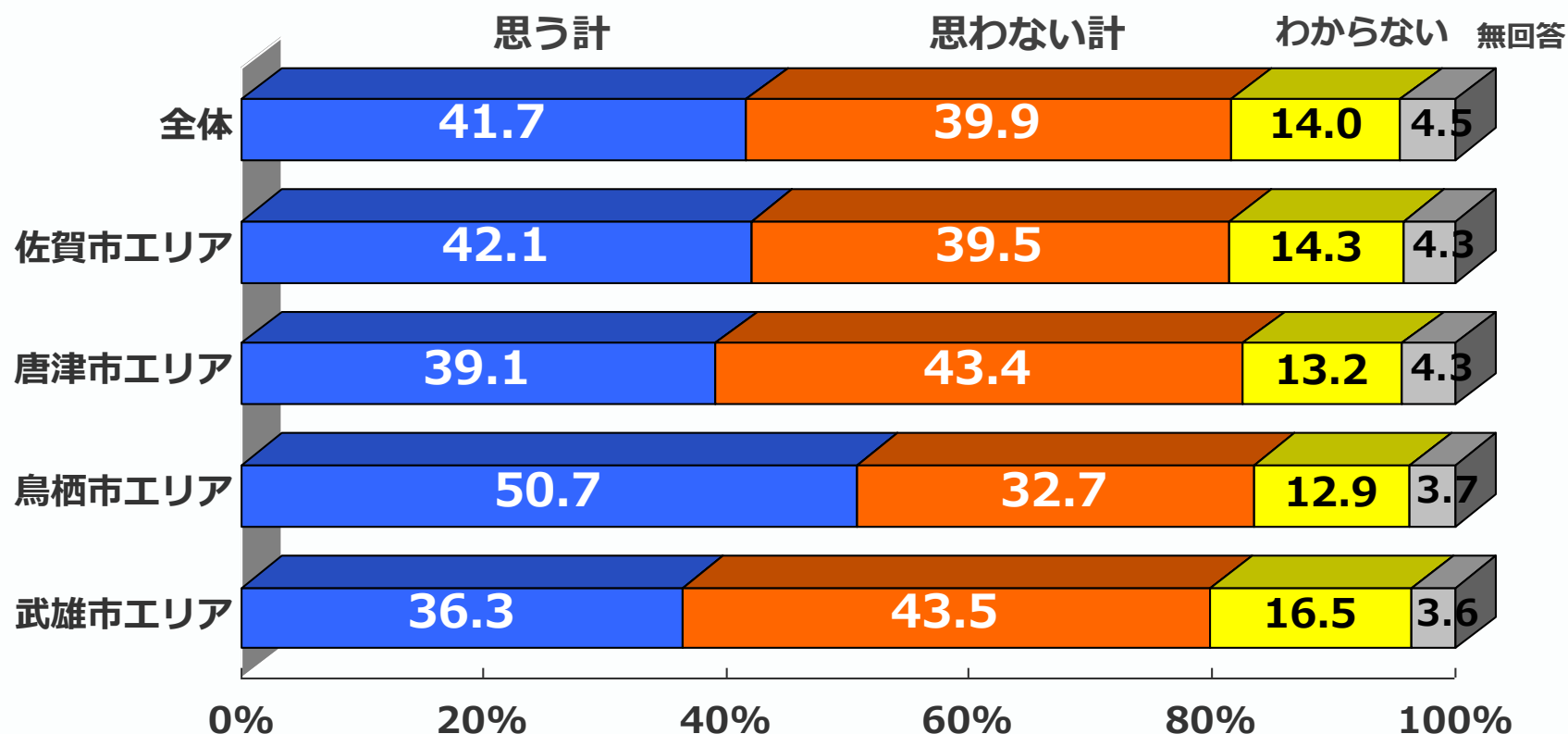


3. 「交通基盤・社会基盤・情報化」分野

- (1) 人や物、情報の交流がスムーズにできる環境について
- (2) 暮らしやすいまちについて

(1) ①人や物、情報の交流がスムーズにできる環境になっているか

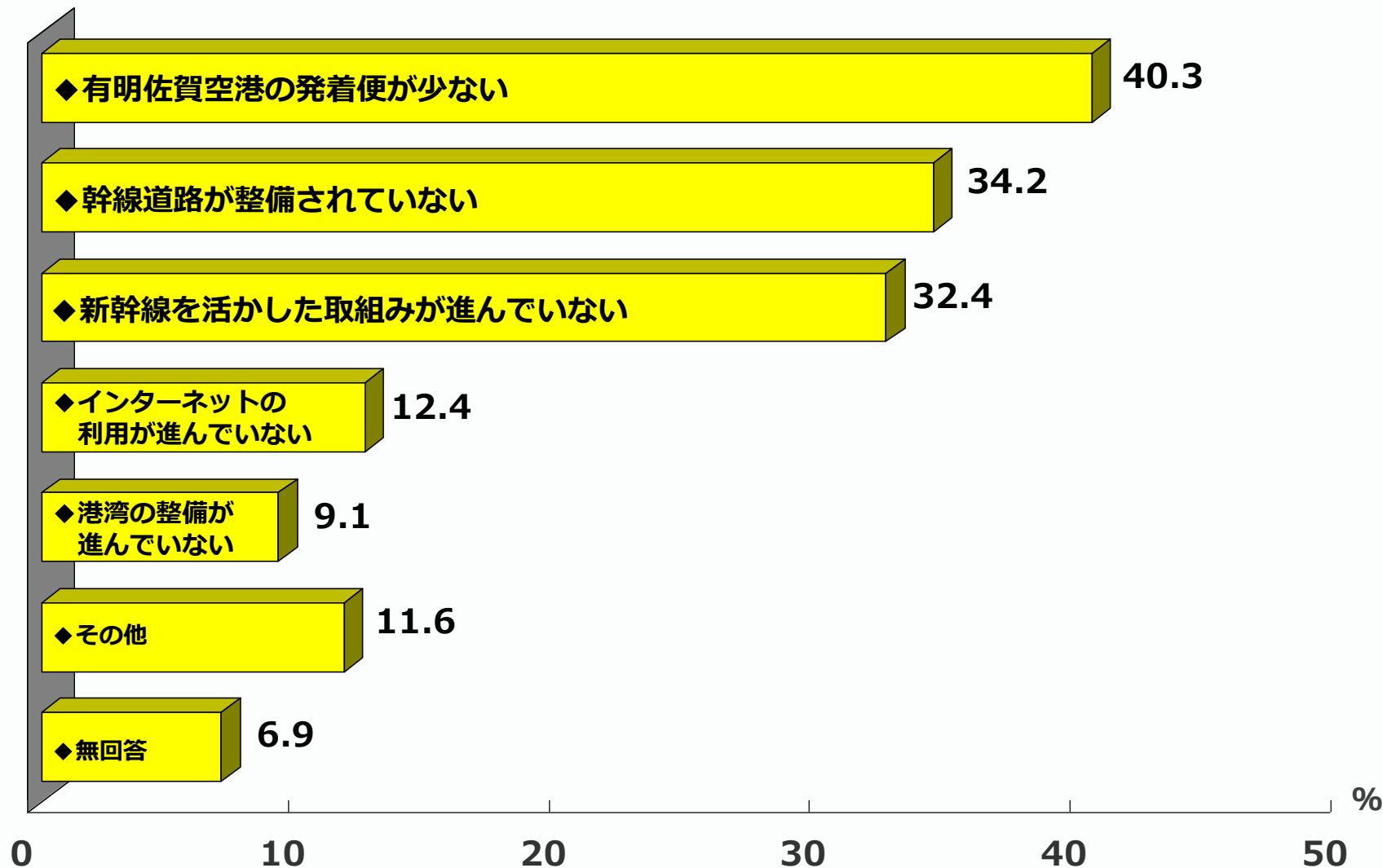
➤人や物、情報の交流がスムーズにできる環境になっていると『思う計』は鳥栖市エリアで、『思わない計』は武雄市で最も高くなっている。



3. 「交通基盤・社会基盤・情報化」分野

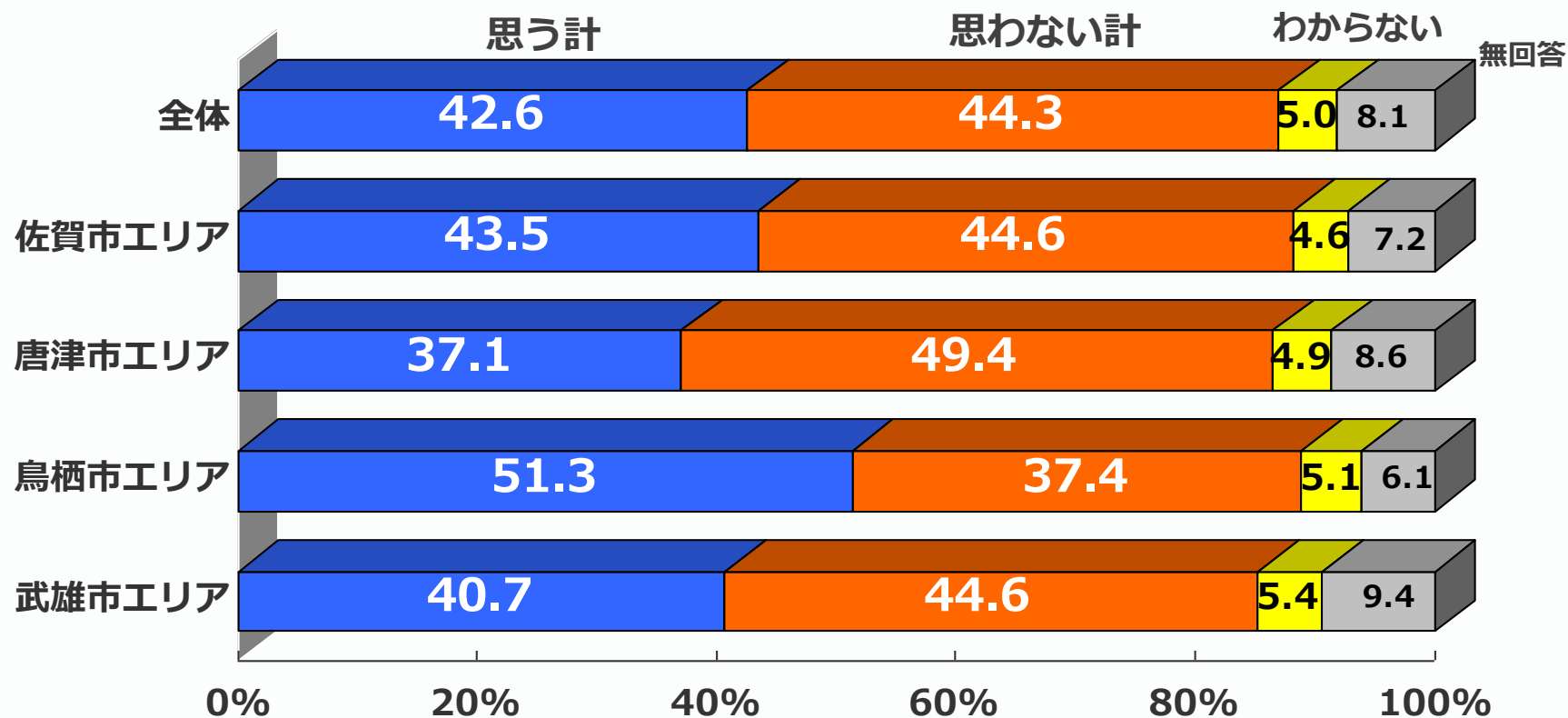
(1) ②人や物、情報の交流がスムーズにできる環境になっていないと思う理由

➤ 「有明佐賀空港の発着便が少ない」が最も高くなっている。



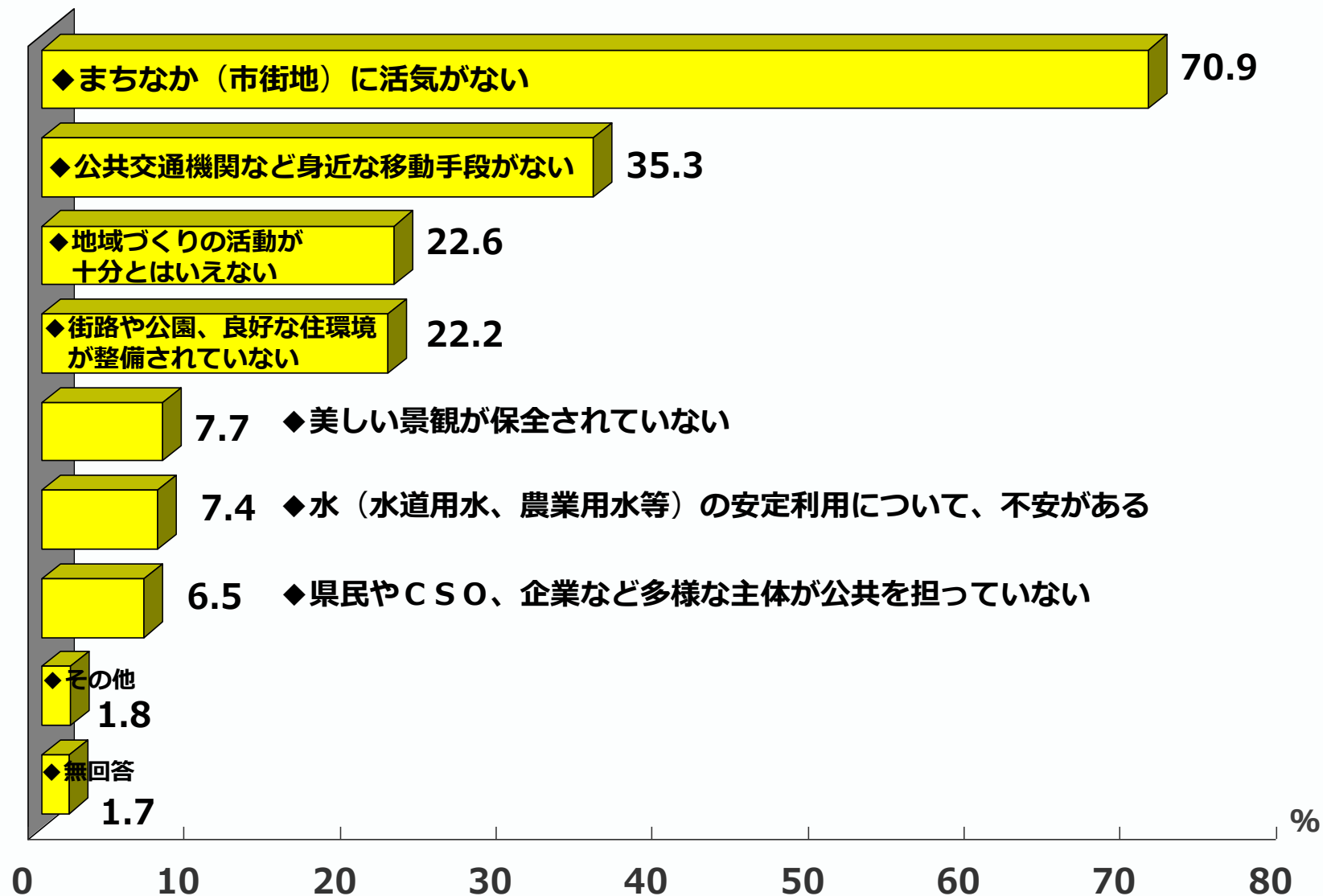
(2) ①暮らしやすいまちになっているか

➤暮らしやすいまちになっていると『思う計』は鳥栖市エリアで、『思わない計』は唐津市エリアで最も高くなっている。



(2) ②暮らしやすいまちになっていないと思う理由

➤ 「まちなか（市街地）に活気がない」が最も高くなっている。

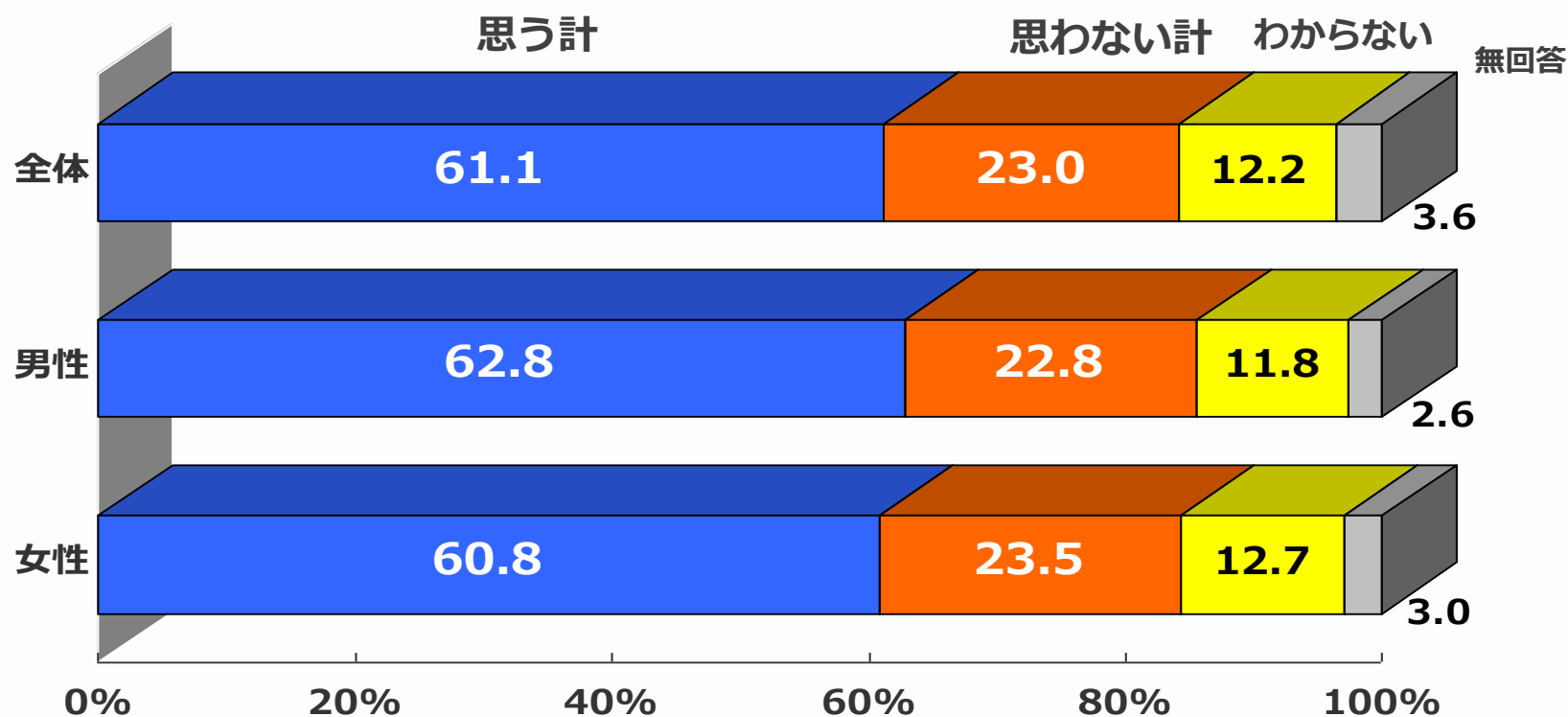


4. 「安全・環境」分野

- (1) 安心して消費生活を送ることができる環境について
- (2) 地域犯罪や交通事故に対して安心できる環境について
- (3) 災害に対して安心できる環境について
- (4) 環境（地球、自然、生活など）を守る取組みについて

(1) ①安心して消費生活を送ることができる環境になっているか

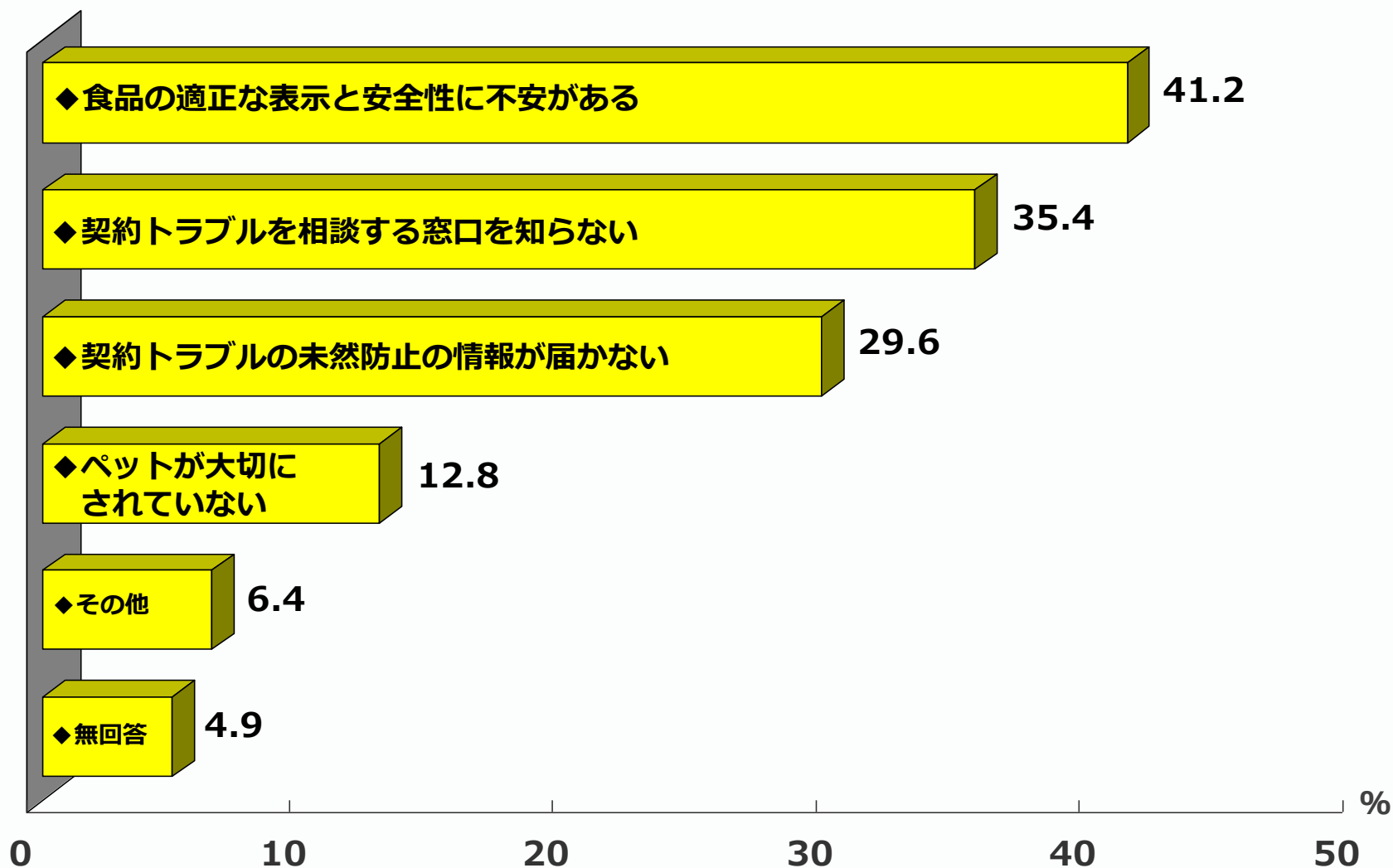
➤安心して消費生活を送ることができる環境になっていると『思う計』が6割を超えている。



4. 「安全・環境」分野

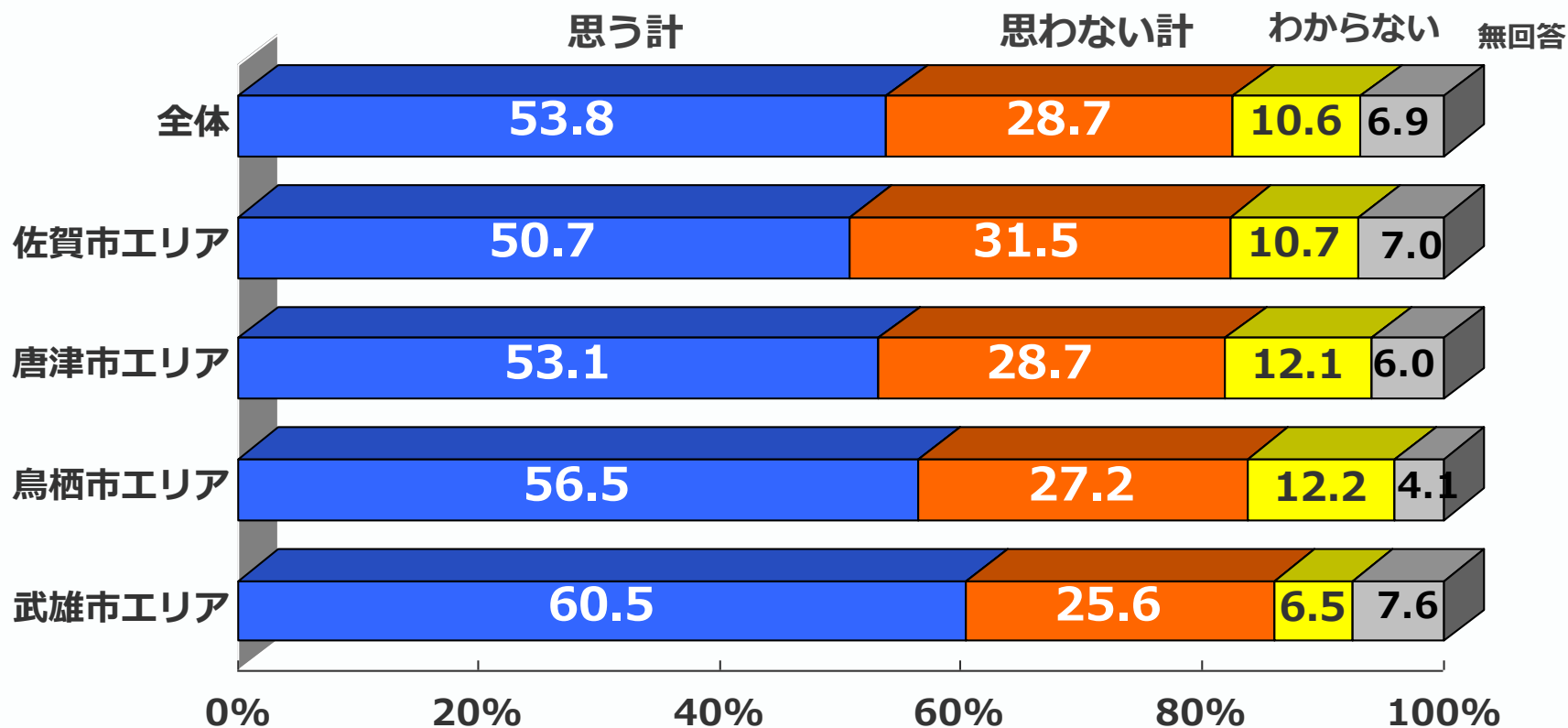
(1) ②安心して消費生活を送ることができる環境となっていないと思う理由

➤ 「食品の適正な表示と安全性に不安がある」が最も高くなっている。



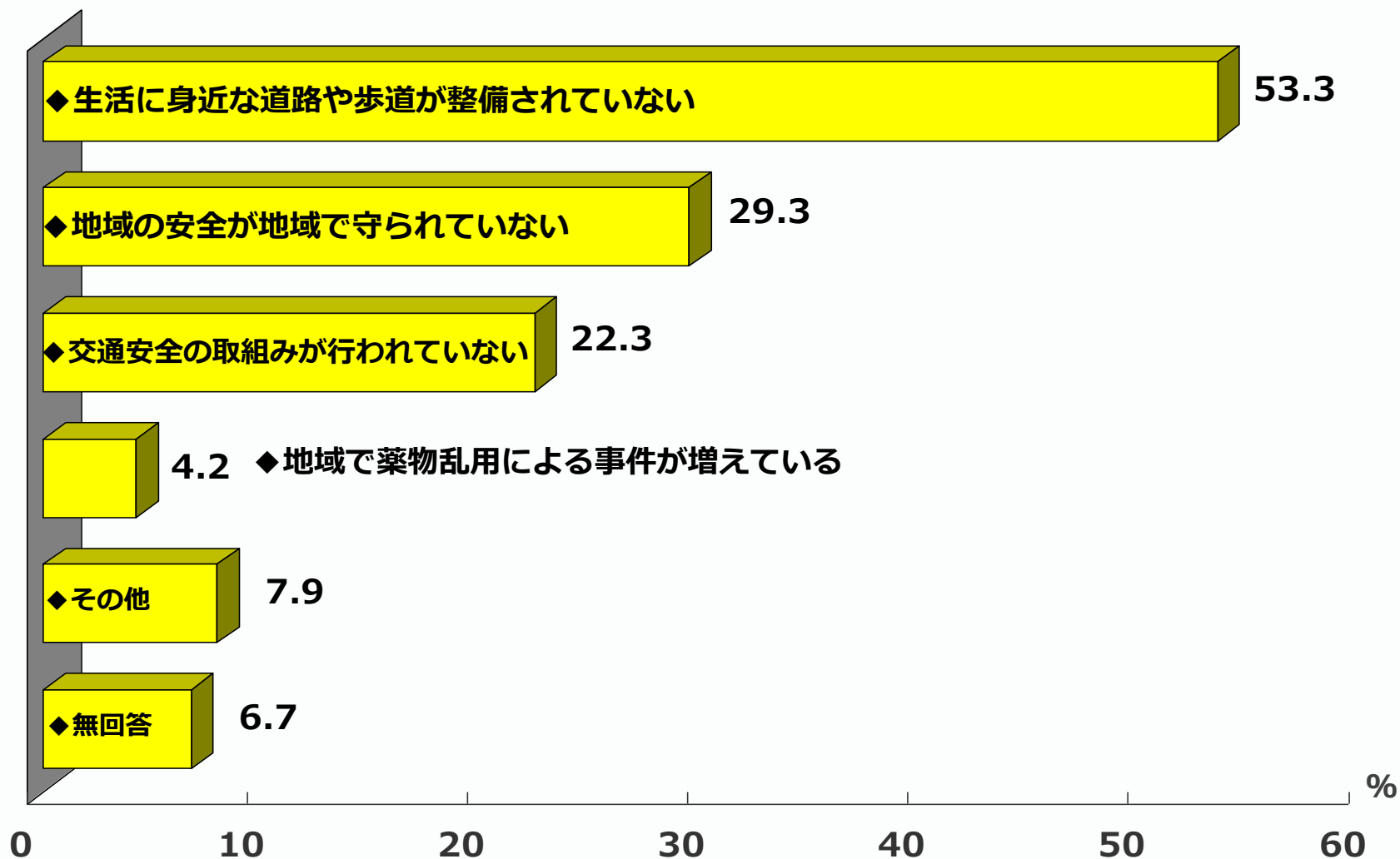
(2) ①地域犯罪や交通事故に対して安心できる環境になっているか

➤地域犯罪や交通事故に対して安心できる環境になっていると『思う計』は武雄市エリアで、『思わない計』は佐賀市エリアで最も高くなっている。



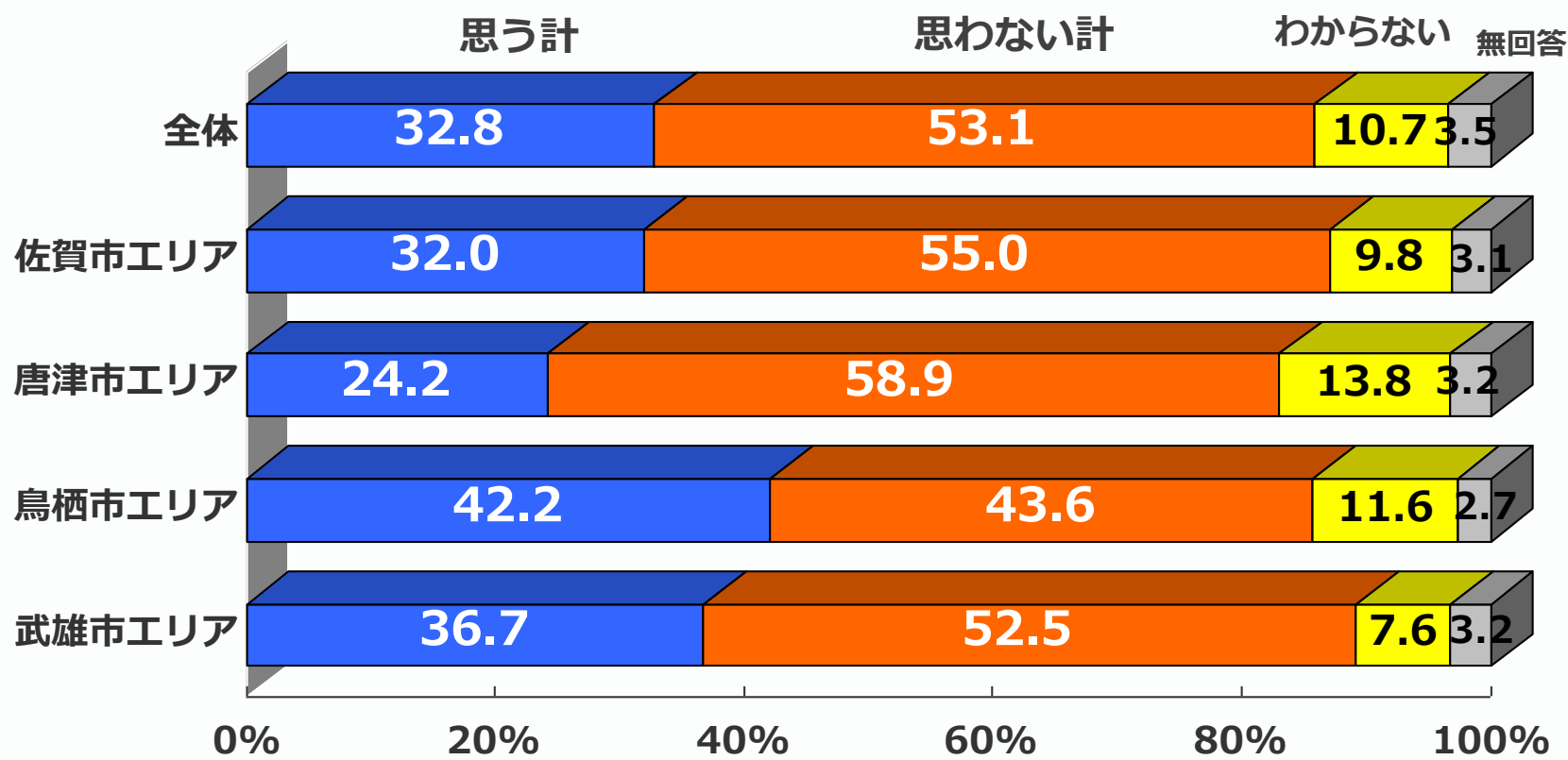
(2) ②地域犯罪や交通事故に対して安心できる環境になっていないと思う理由

➤ 「生活に身近な道路や歩道が整備されていない」が最も高くなっている。



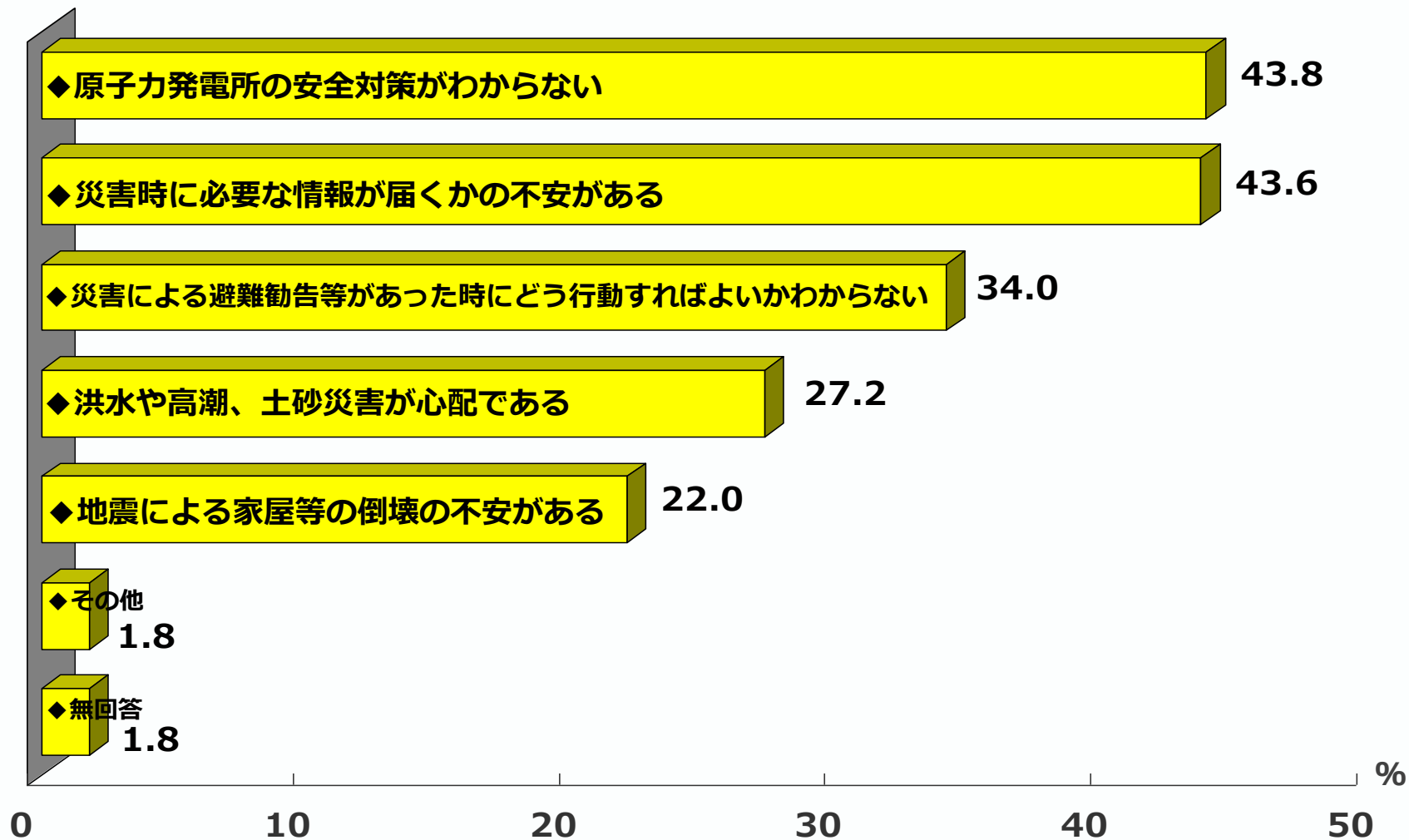
(3) ①災害に対して安心できる環境になっているか

▶災害に対して安心できる環境になっていると『思う計』は鳥栖市エリアで、『思わない計』は唐津市エリアで最も高くなっている。



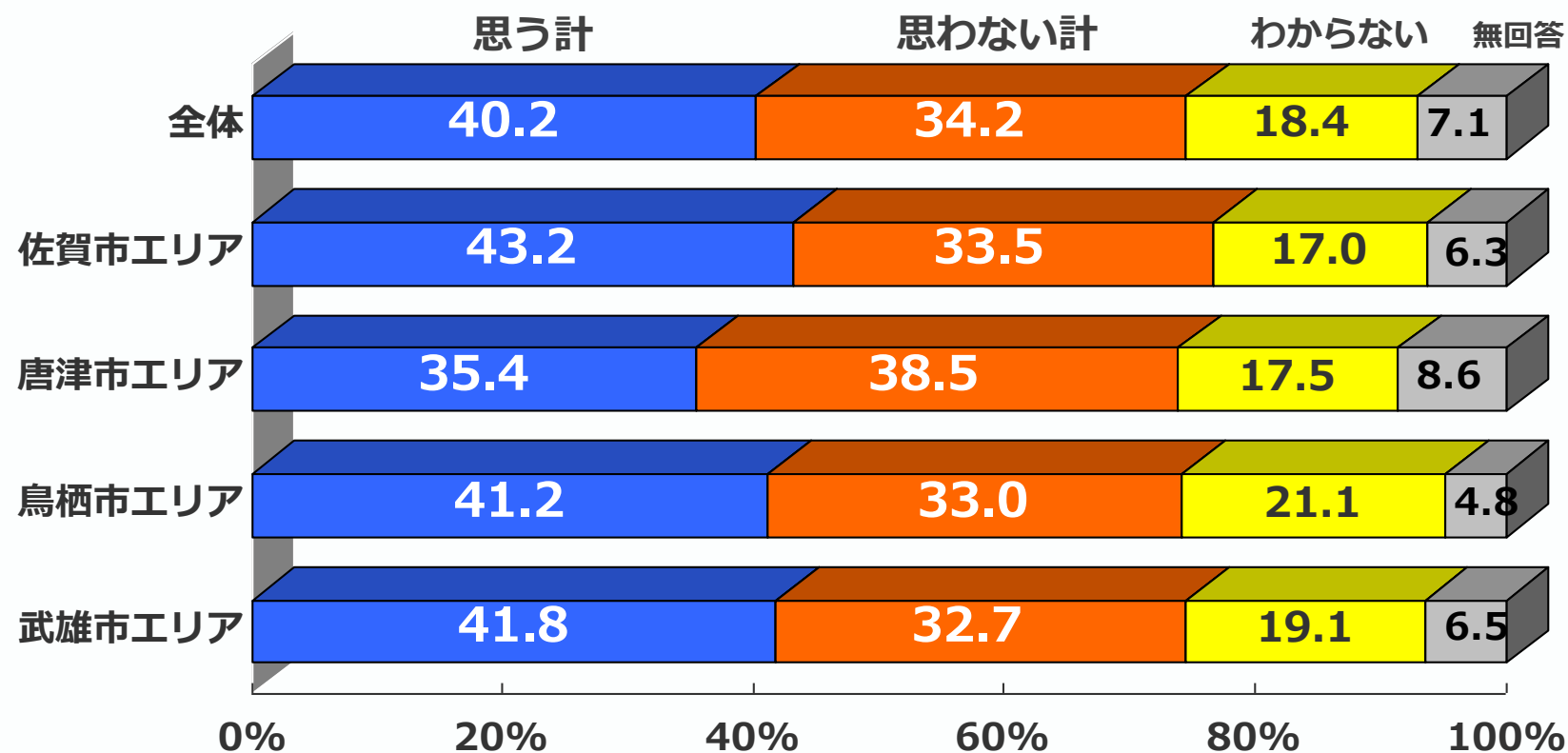
(3) ②災害に対して安心できる環境になっていないと思う理由

➤ 「原子力発電所の安全対策がわからない」が最も高くなっている。



(4) ①環境（地球、自然、生活など）を守る取組みが進んでいるか

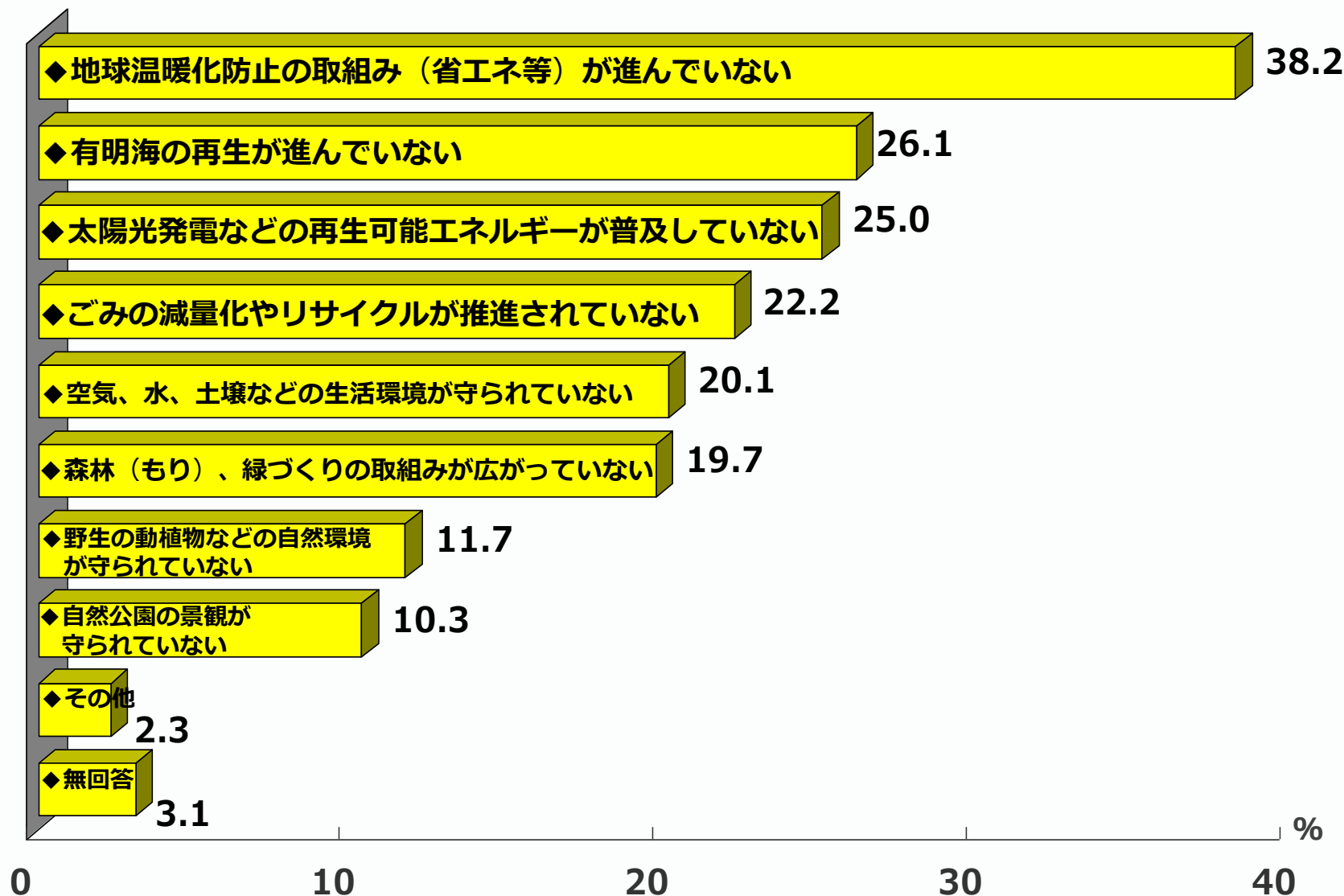
➤環境（地球、自然、生活など）を守る取組みが進んでいると『思う計』は佐賀市エリアで、『思わない計』は唐津市エリアで最も高くなっている。



4. 「安全・環境」分野

(4) ②環境（地球、自然、生活など）を守る取組みが進んでいないと思う理由

➤ 「地球温暖化防止の取組み（省エネ等）が進んでいない」が最も高くなっている。

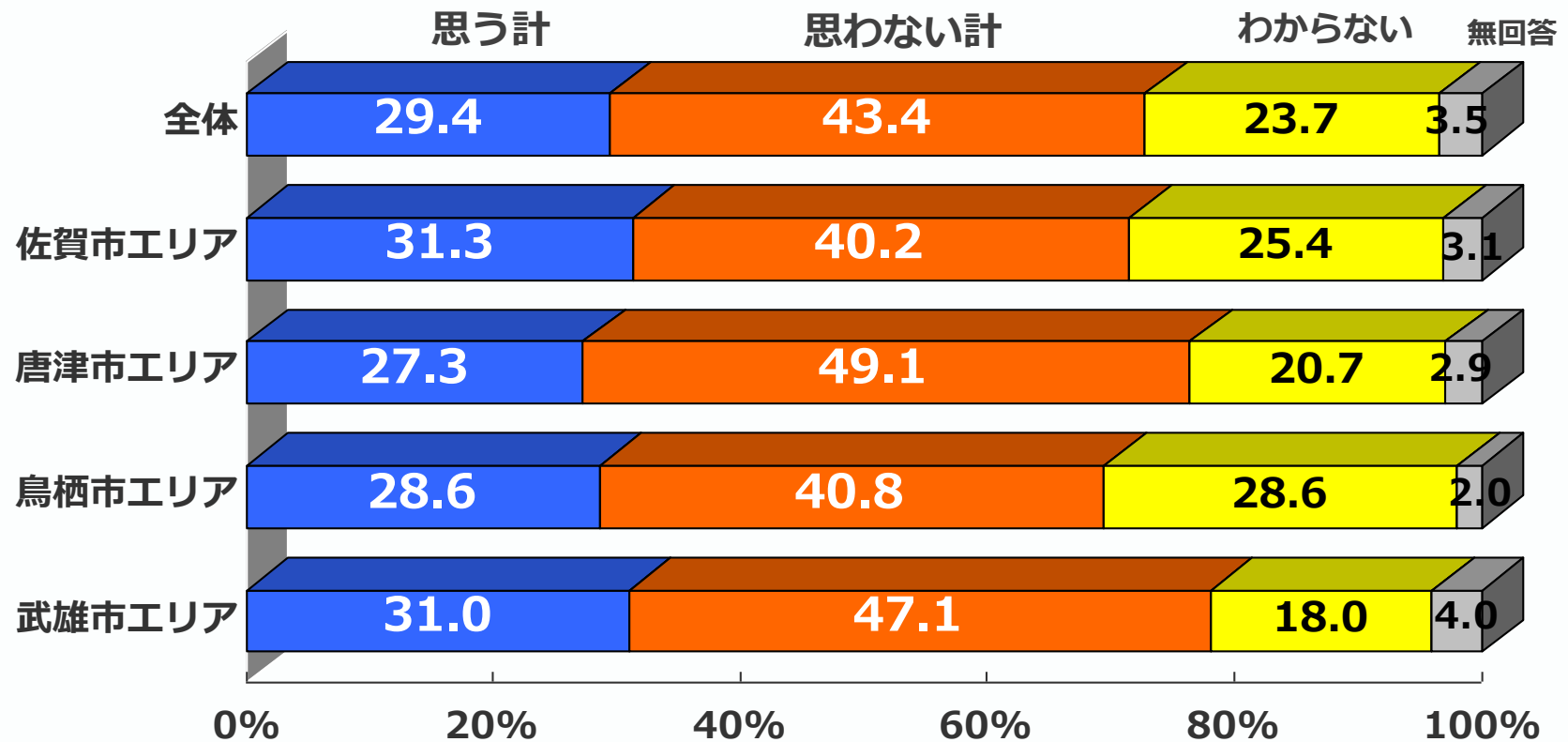


5. 「産業」分野

- (1) 県内の農林水産業の活気について
- (2) 県内の企業の活気について
- (3) 県産品や観光地の県外での認知度について

(1) ①県内の農林水産業に活気があるか

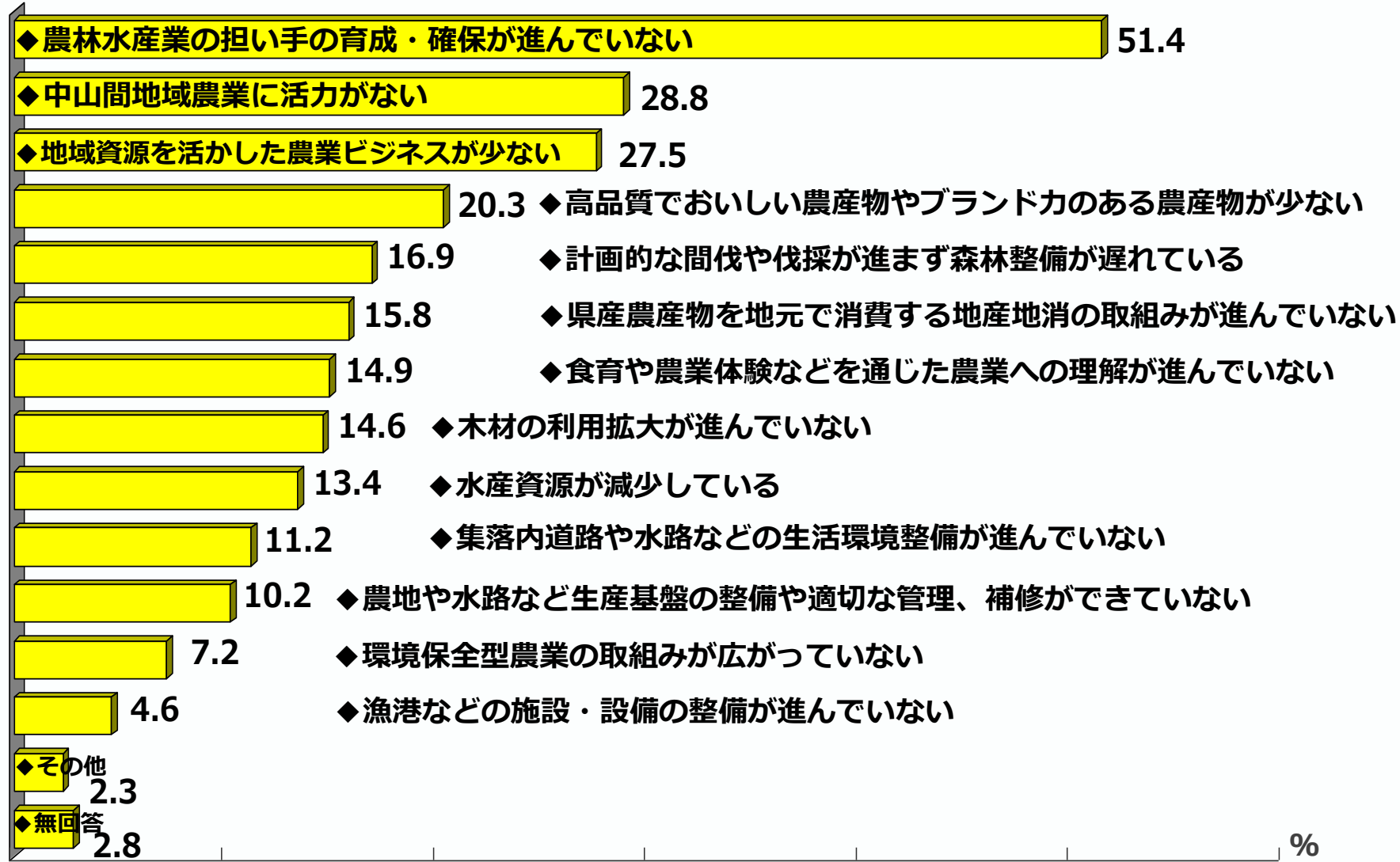
➤ 県内の農林水産業に活気があると『思う計』は佐賀市エリアで、『思わない計』は唐津市エリアで最も高くなっている。



5. 「産業」分野

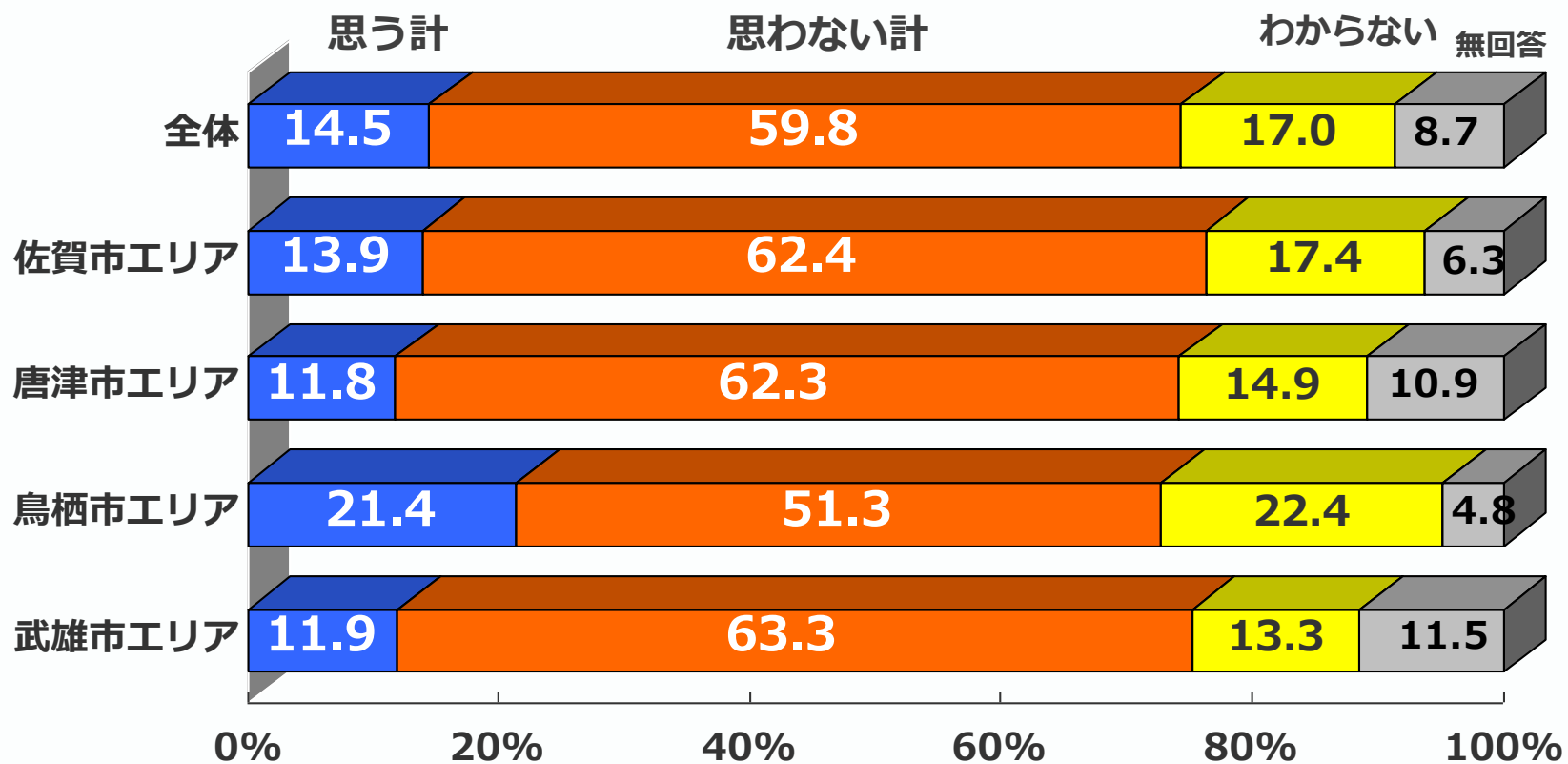
(1) ②県内の農林水産業に活気がないと思う理由

➤ 「農林水産業の担い手の育成・確保が進んでいない」が最も高くなっている。



(2) ① 県内の企業に活気があるか

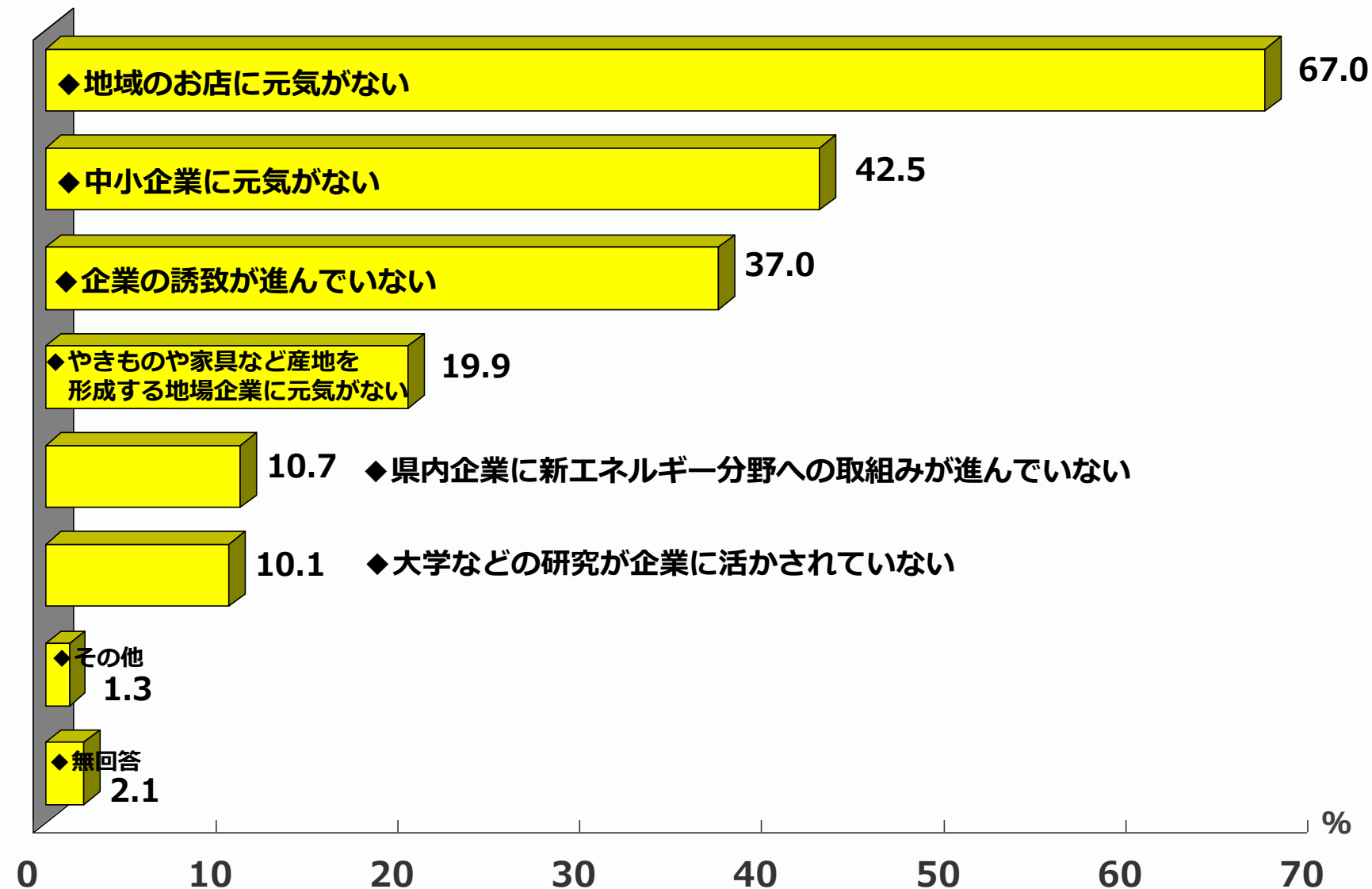
➤ 県内の企業に活気があると『思う計』は鳥栖市エリアで、『思わない計』は武雄市エリアで最も高くなっている。



5. 「産業」分野

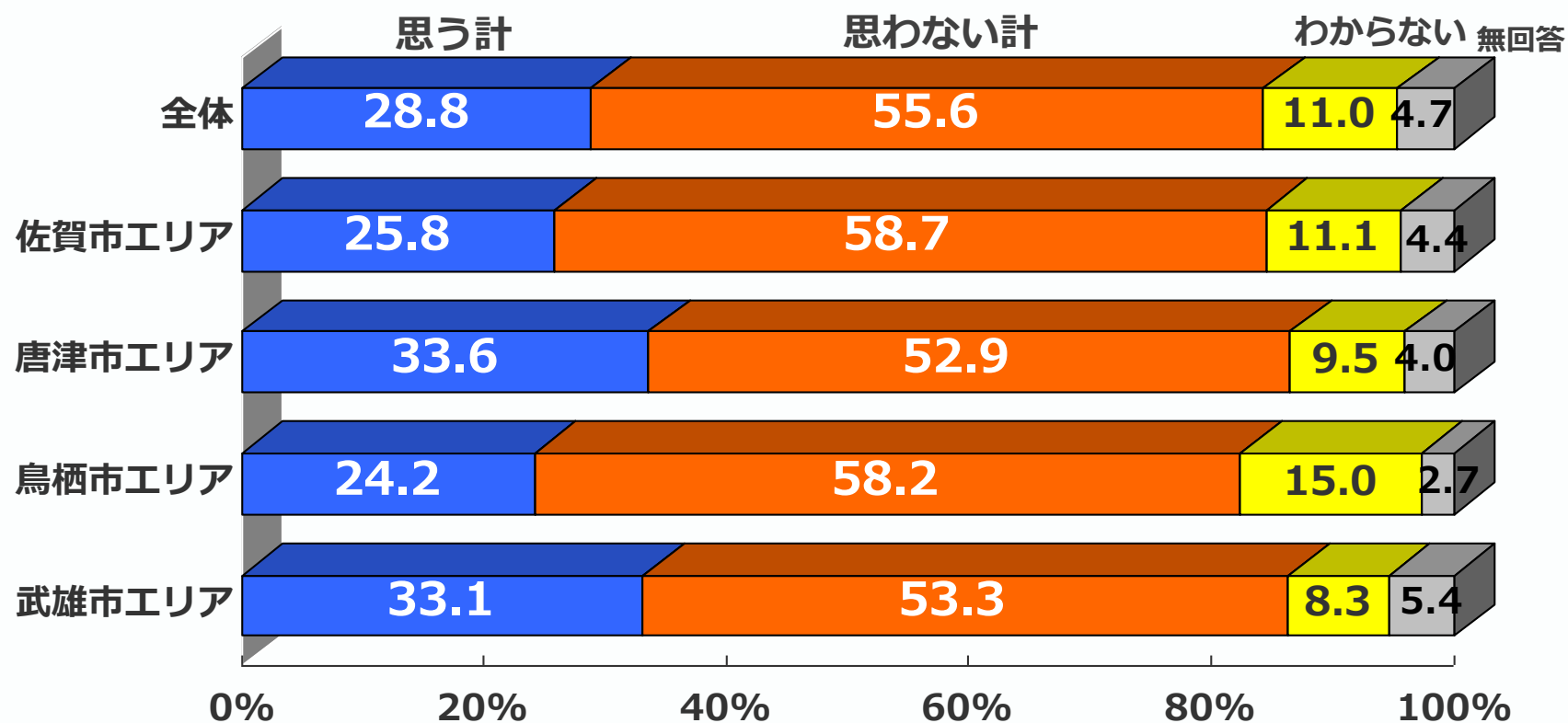
(2) ② 県内の企業に活気がないと思う理由

➤ 「地域のお店に元気がない」が最も高くなっている。



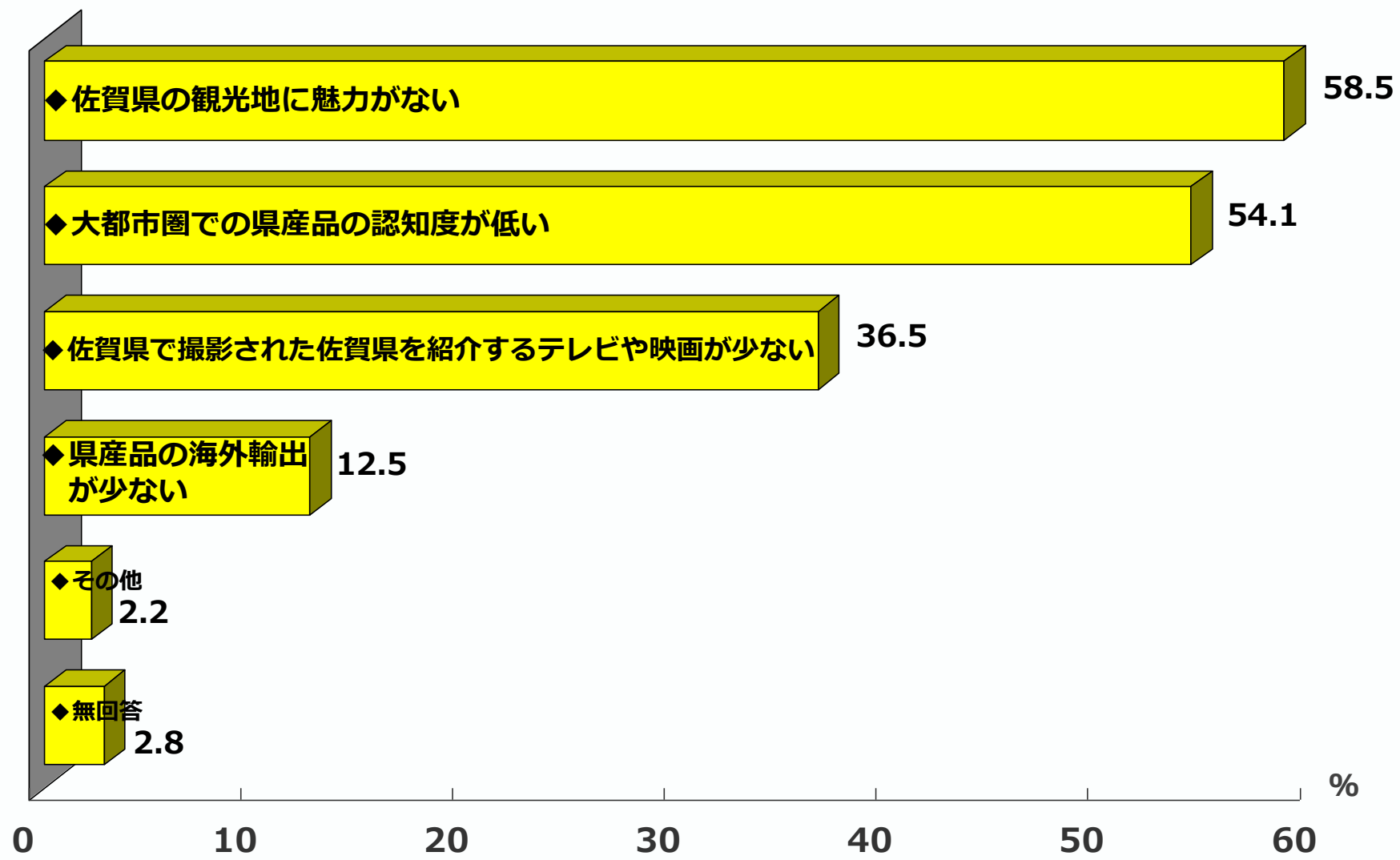
(3) ① 県産品や観光地が県外にも知られているか

➤ 県産品や観光地が県外にも知られていると『思う計』は唐津市エリアで、『思わない計』は佐賀市エリアで最も高くなっている。



(3) ② 県産品や観光地が県外に知られていないと思う理由

➤ 「佐賀県の観光地に魅力がない」が最も高くなっている。



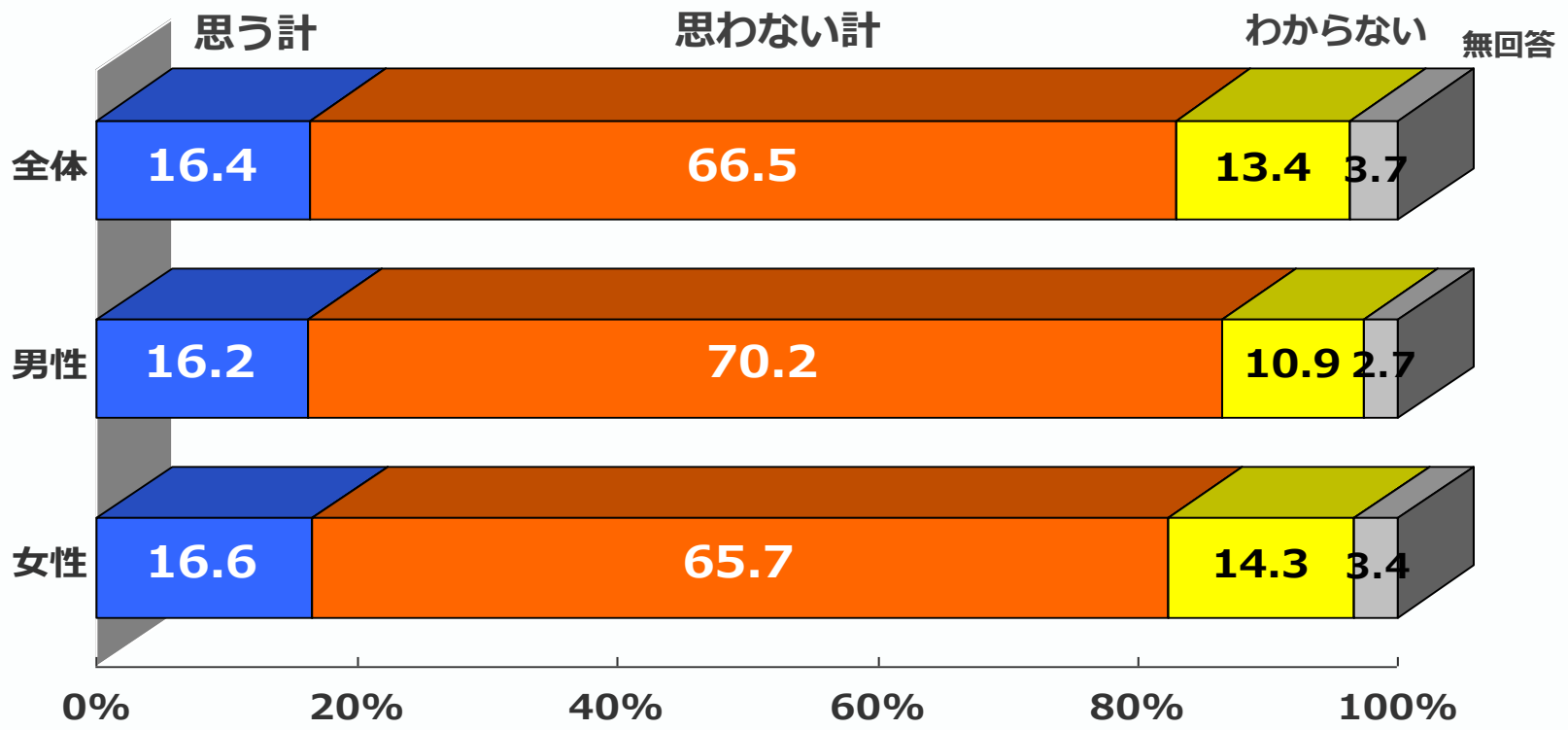
6. 「雇用・労働」分野

(1) だれもが意欲と能力に応じて働ける環境について

6. 「雇用・労働」分野

(1) ①だれもが意欲と能力に応じて働ける環境になっているか

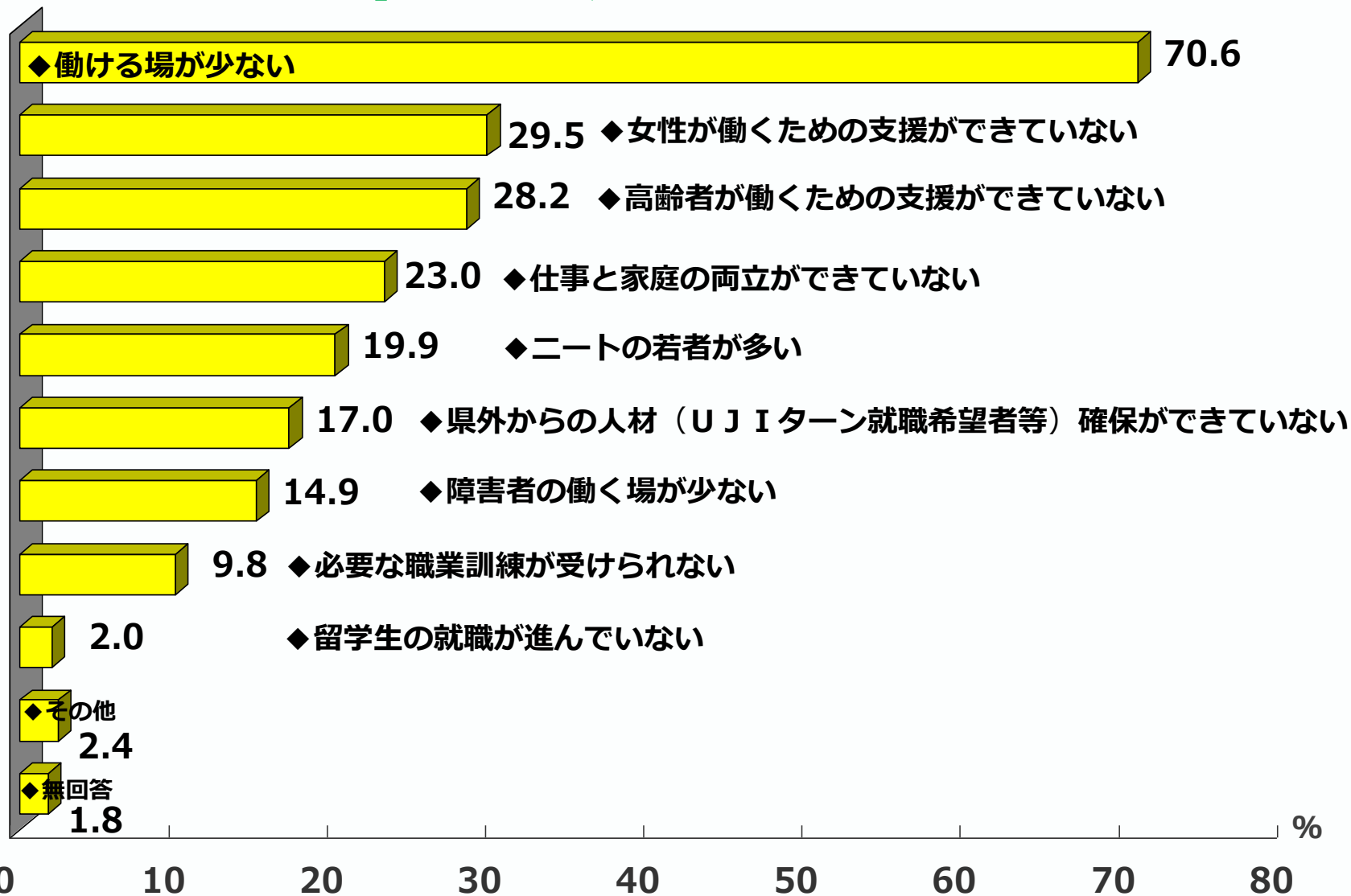
▶だれもが意欲と能力に応じて働ける環境になっていると『思わない計』は全体で7割弱となっている。



6. 「雇用・労働」分野

(1) ②だれもが意欲と能力に応じて働ける環境になっていないと思う理由

➤ 「働ける場が少ない」が最も高くなっている。

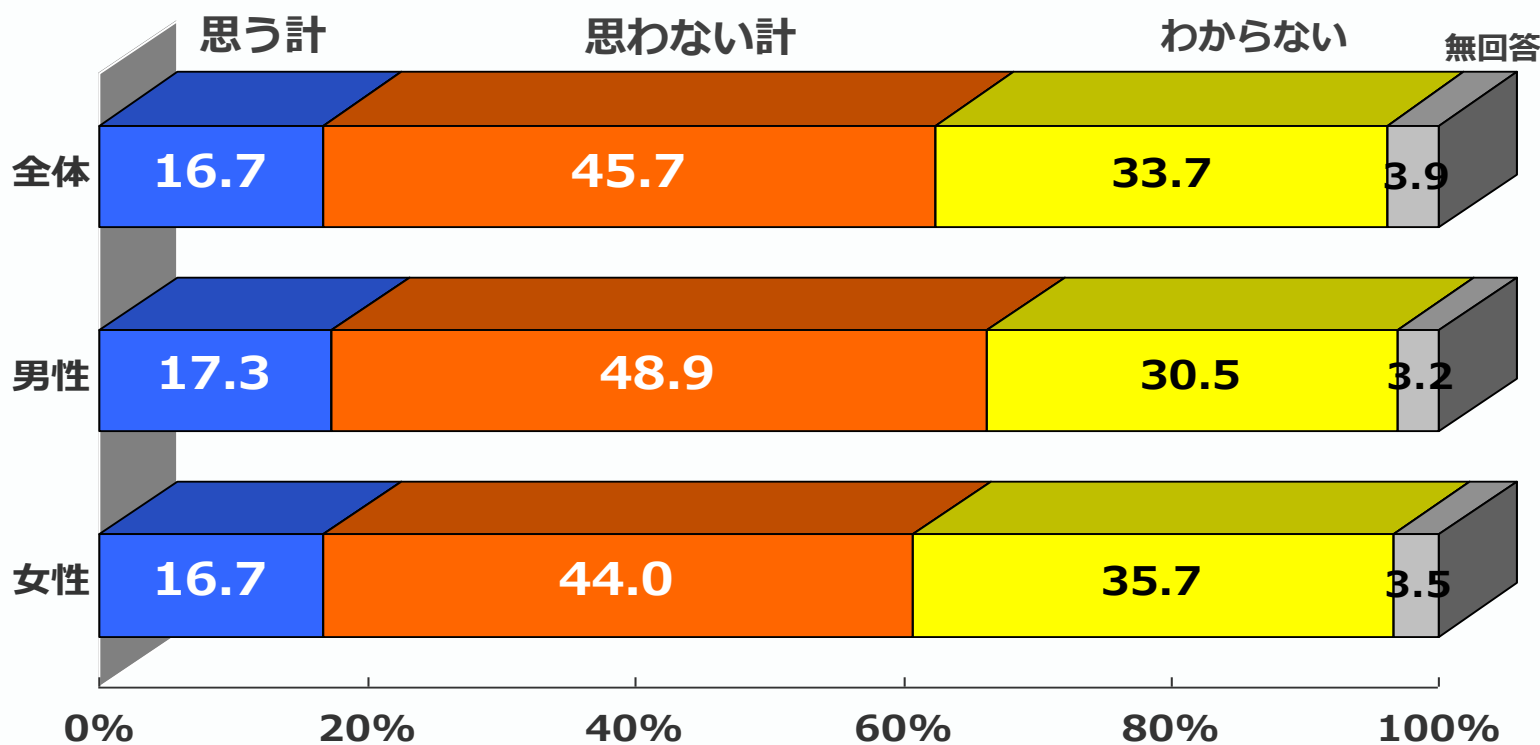


7. 「その他国際化など」について

- (1) だれもが国際的な視野を持ち、外国人と共生できる環境について
- (2) だれもが社会で個性や能力を発揮できる環境について

(1) ①だれもが国際的な視野を持ち、外国人と共生できる環境になっているか

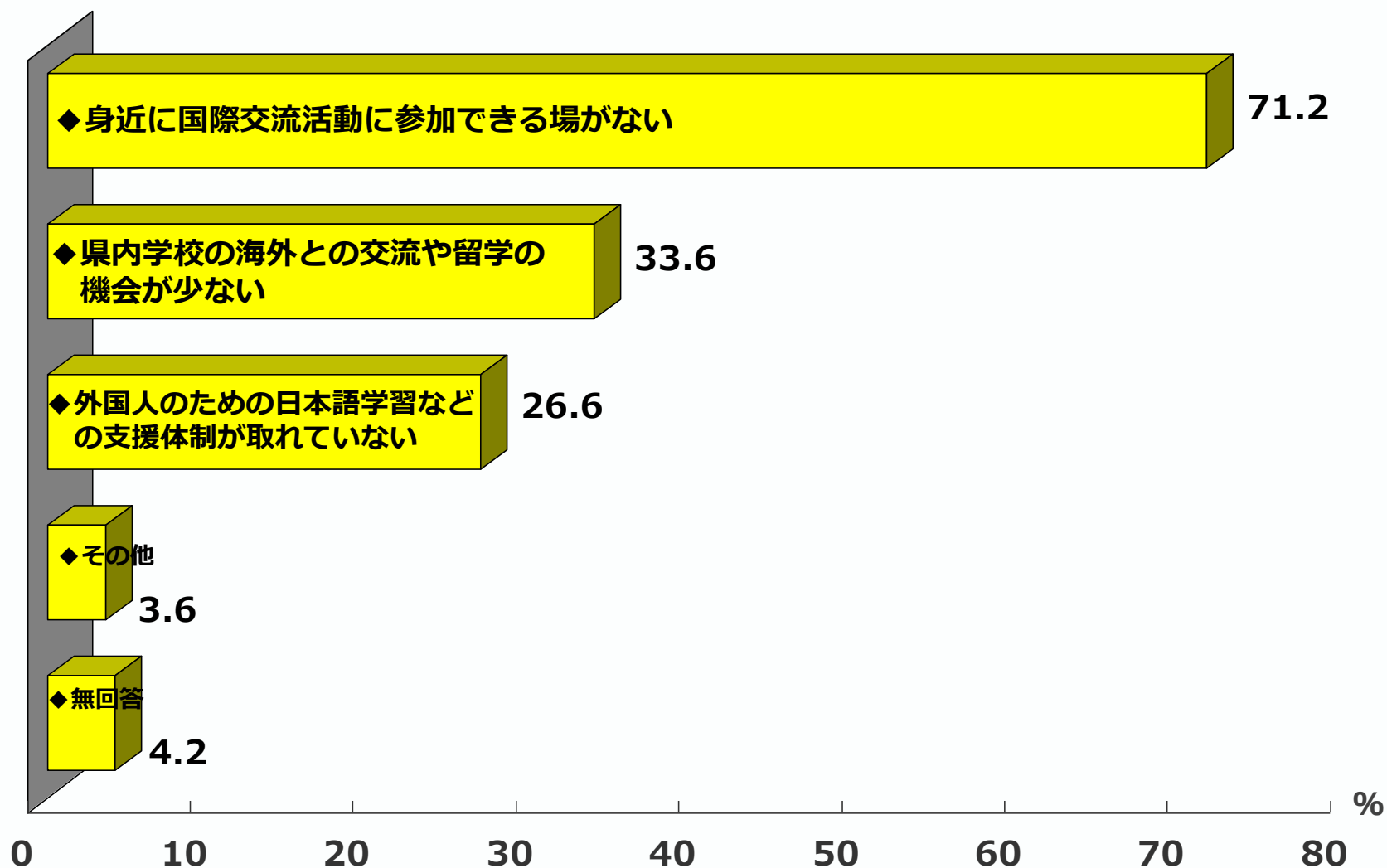
➤だれもが国際的な視野を持ち、外国人と共生できる環境になっていると『思わない計』は全体で5割弱となっている。



7. 「その他国際化など」

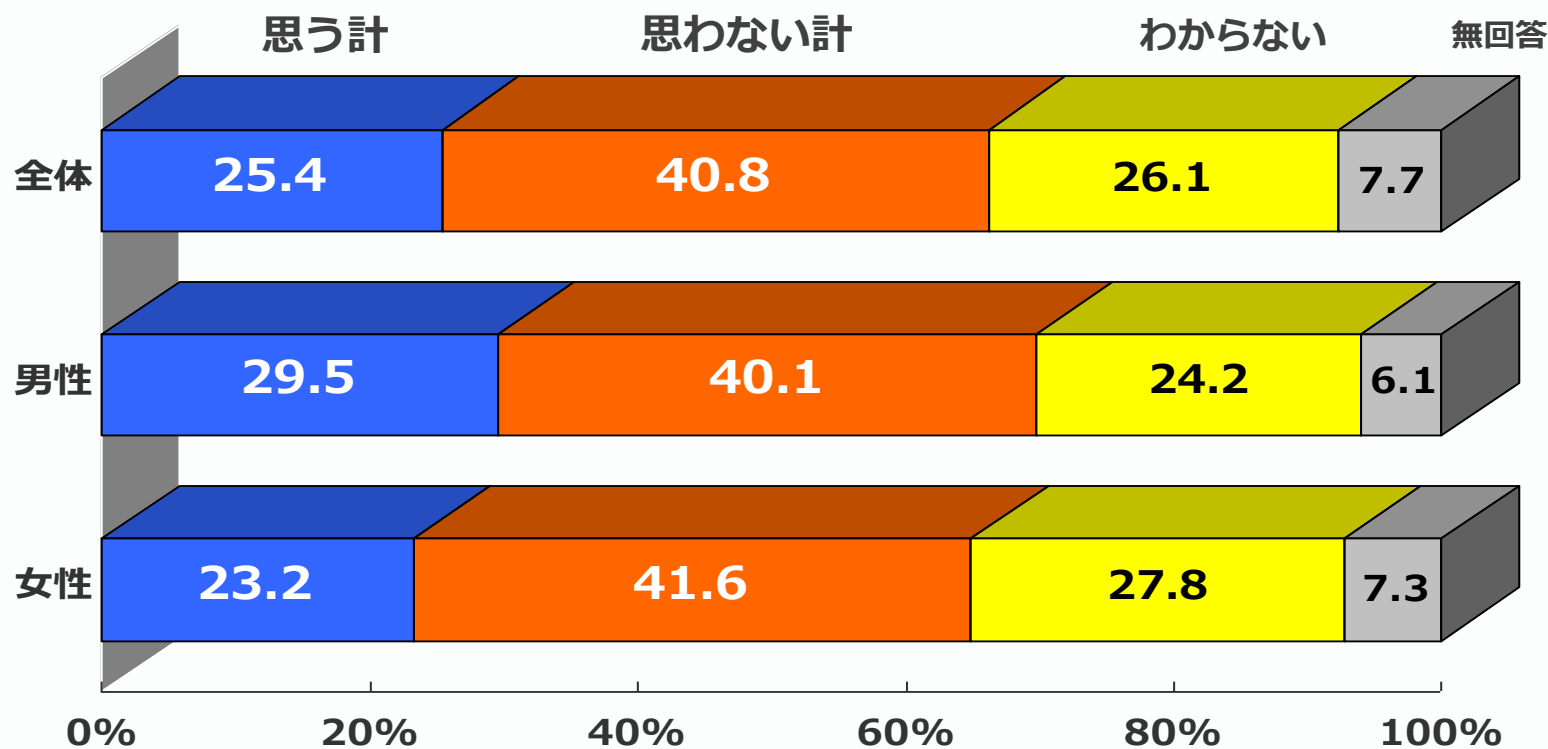
(1) ②だれもが国際的な視野を持ち、外国人と共生できる環境になっていないと思う理由

➤ 「身近に国際交流活動に参加できる場がない」が最も高くなっている。



(2) ①だれもが社会で個性や能力を発揮できる環境になっているか

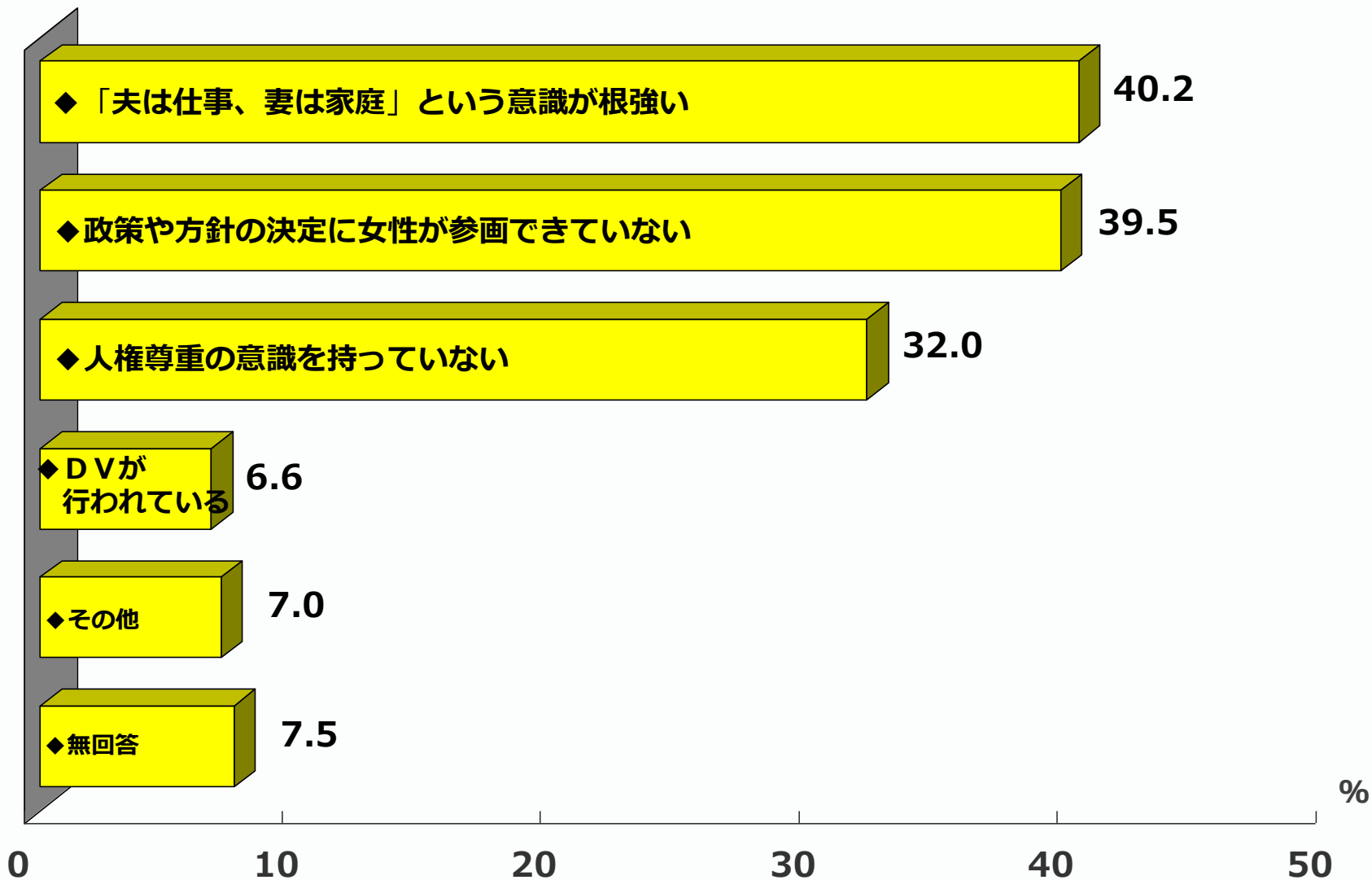
➤だれもが社会で個性や能力を発揮できる環境になっていると『思わない計』が『思う計』を上回っている。



7. 「その他国際化など」

(2) ②だれもが社会で個性や能力を発揮できる環境になっていないと思う理由

➤ 「『夫は仕事、妻は家庭』という意識が根強い」が最も高くなっている。



第3章 くらしの各分野・県政に対する意見・提案

《意見集計結果》

(単位：件)

1. 「福祉・保健・医療」分野	1,751
2. 「教育・文化・スポーツ」分野	853
3. 「交通基盤・社会基盤・情報化」分野	538
4. 「安全・環境」分野	821
5. 「産業」分野	666
6. 「雇用・労働」分野	316
7. 「その他国際化など」について	312
8. 「県政情報の発信」について	68
9. 県政に対する意見・提案	499
総 計	5,824